

平成30（2018）年度大学院修了生フォローアップ調査

<調査概要>

目 的：寄せられた意見を今後の広島大学の教育・研究の改善に活かし、優れた人材育成に繋げていく。

対 象：平成30（2018）年度大学院修了生

方 法：校友会登録メールアドレス・校友会登録住所・入学時の家族住所あて調査票を送付しMicrosoftFormsによる回答

期 間：令和6年12月26日～令和7年2月28日

結 果：広島大学を修了後5年経過した2018年度修了生
1,582人中連絡先把握ができている修了生1,168人

<回答件数>

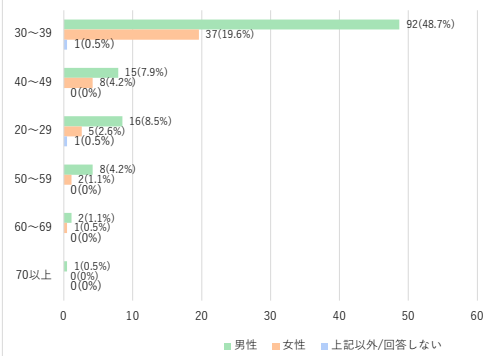
発送数1,168件、回答数189件、回答率16.18%（前年度15.11%、1.07ポイント増）

（回答内訳） 博士課程前期（M）	134件/929件（回答数/発送数）	14.42%
博士課程後期（D）	53件/209件（回答数/発送数）	25.36%
専門職学位課程（P）	2件/30件（回答数/発送数）	14.40%

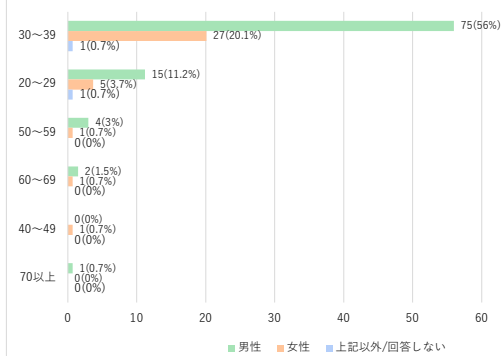
（研究科内訳）

総合科学研究科6、文学研究科9、教育学研究科 37、社会科学研究科 3、
理学研究科 29、先端物質科学研究科 6、医歯薬保健学研究科41、工学研究科38、
生物圏科学研究科 16、国際協力研究科 4、法務研究科（法科大学院）0、上記以外0

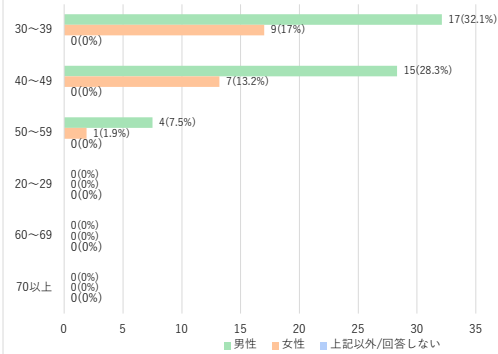
設問2 年齢、設問4 性別【全体】



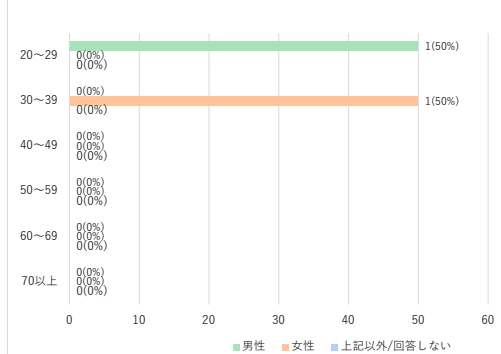
設問2 年齢、設問4 性別【M】



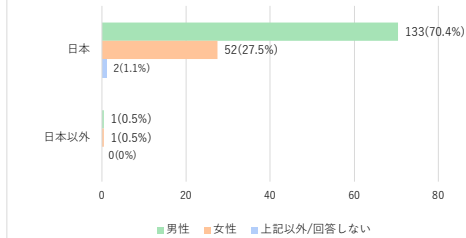
設問2 年齢、設問4 性別【D】



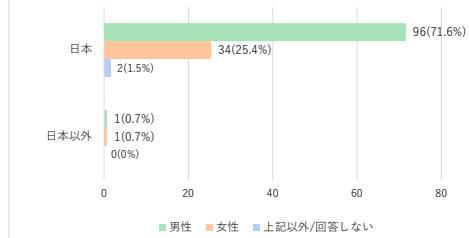
設問2 年齢、設問4 性別【P】



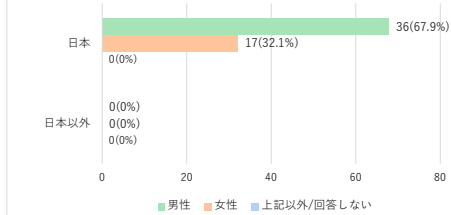
設問5 国籍、設問4 性別【全体】



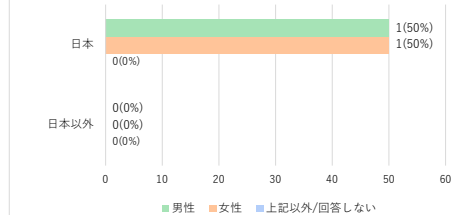
設問5 国籍、設問4 性別【M】

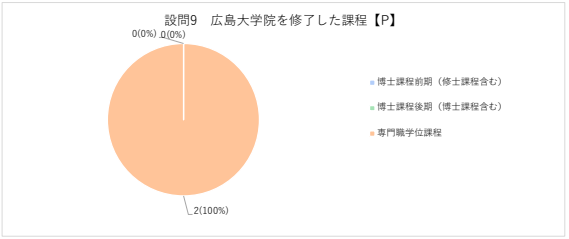
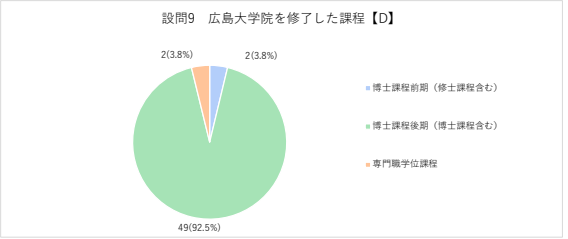
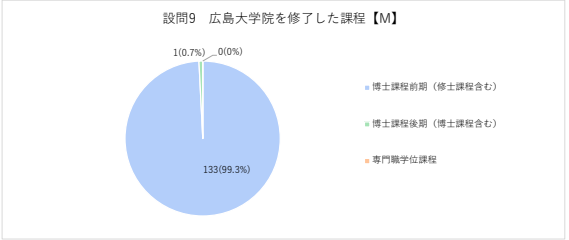
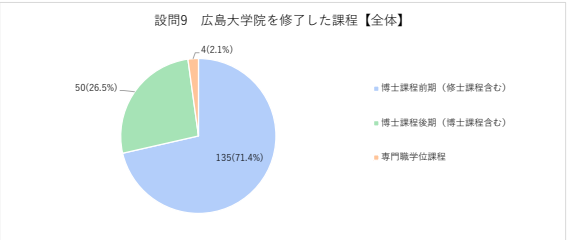
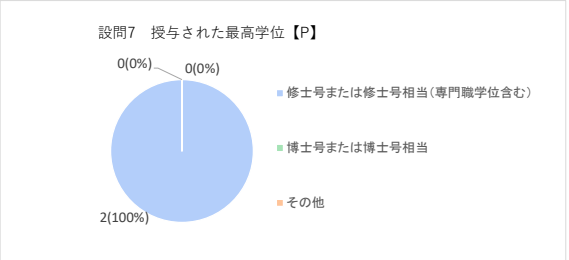
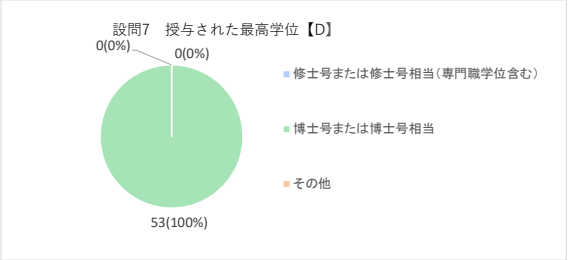
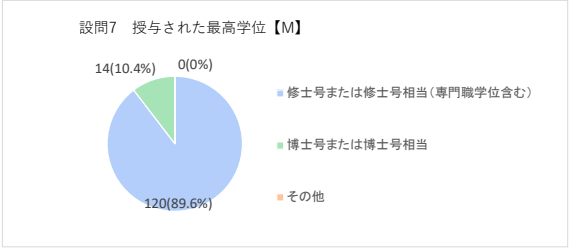
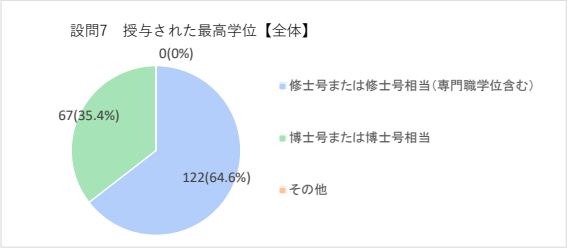


設問5 国籍、設問4 性別【D】



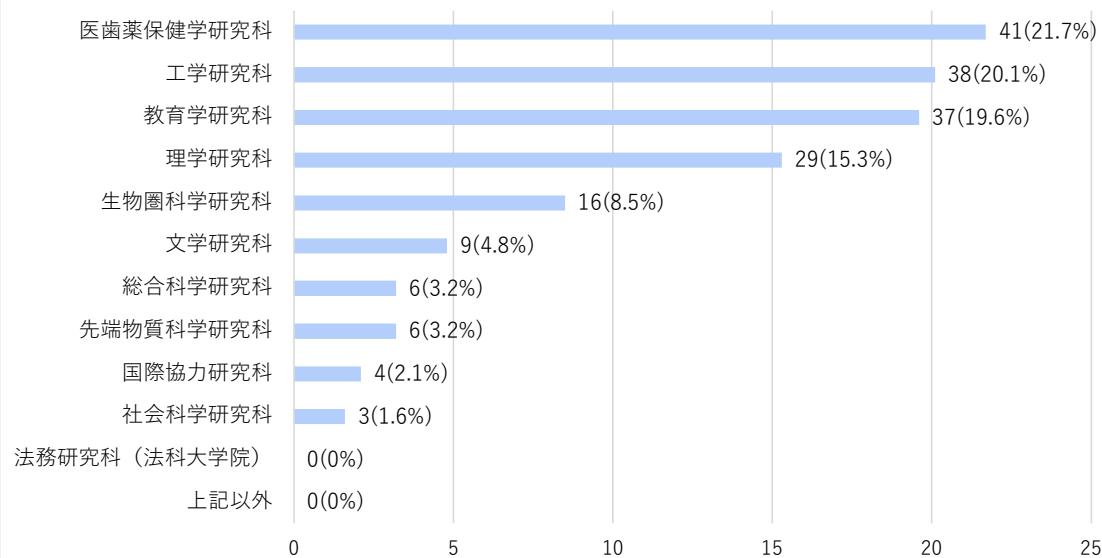
設問5 国籍、設問4 性別【P】





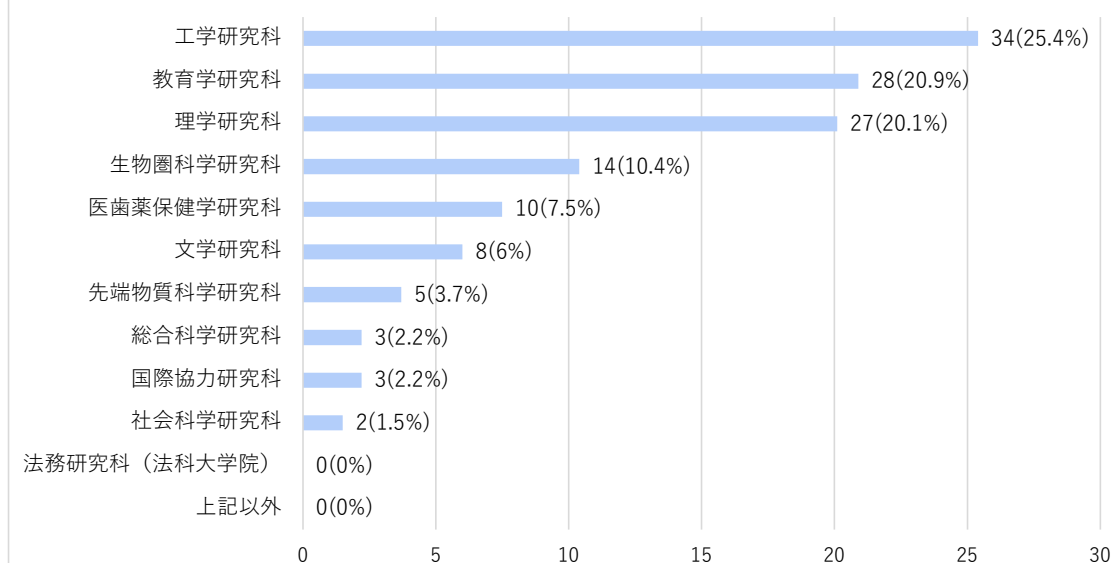
設問10 広島大学院を2018年度に修了した研究科

【全体】



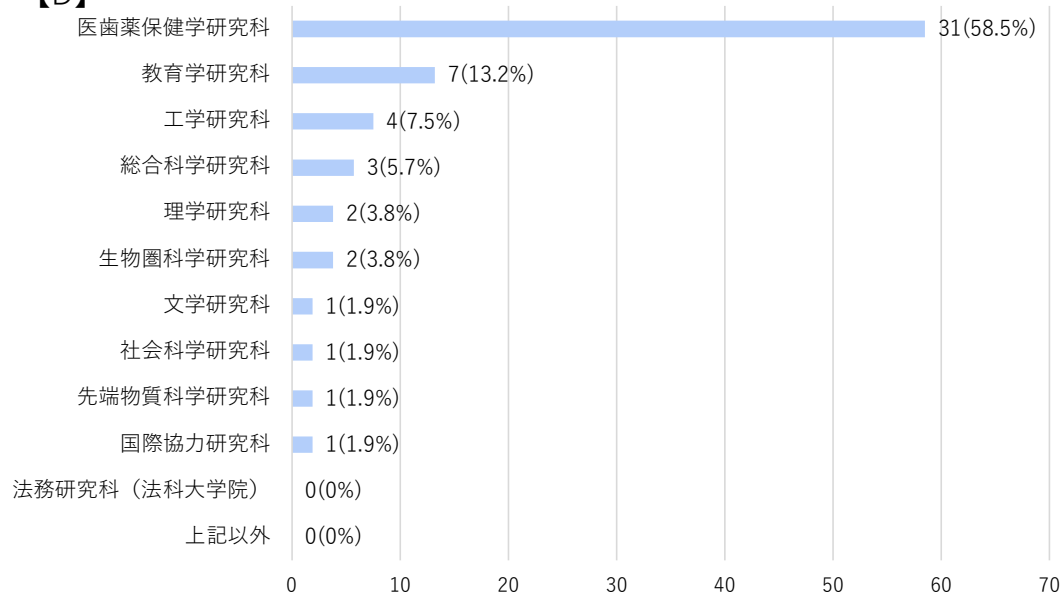
設問10 広島大学院を2018年度に修了した研究科

【M】



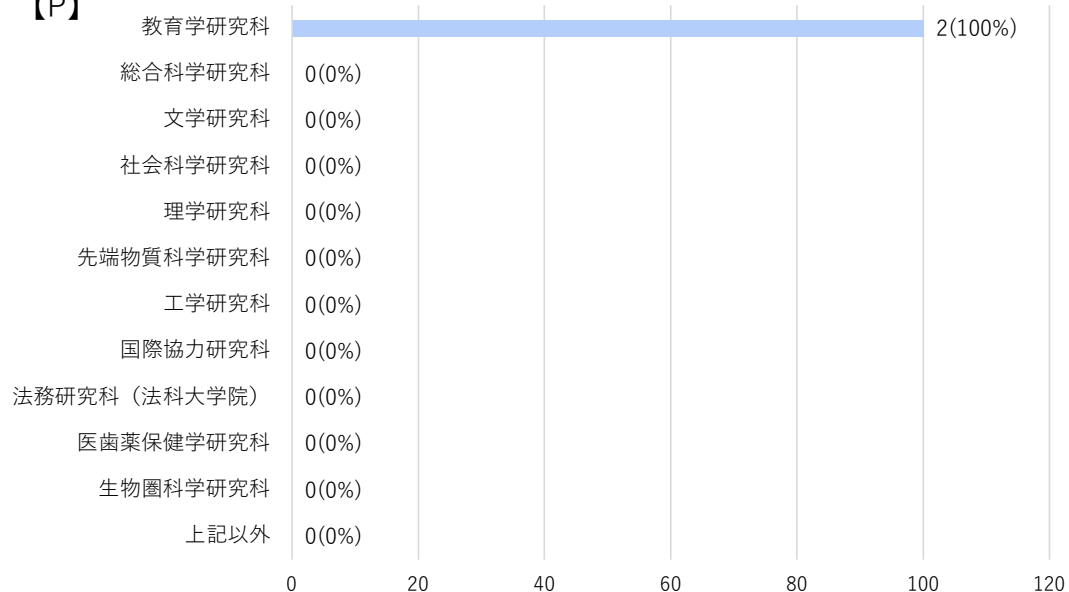
設問10 広島大学院を2018年度に修了した研究科

【D】

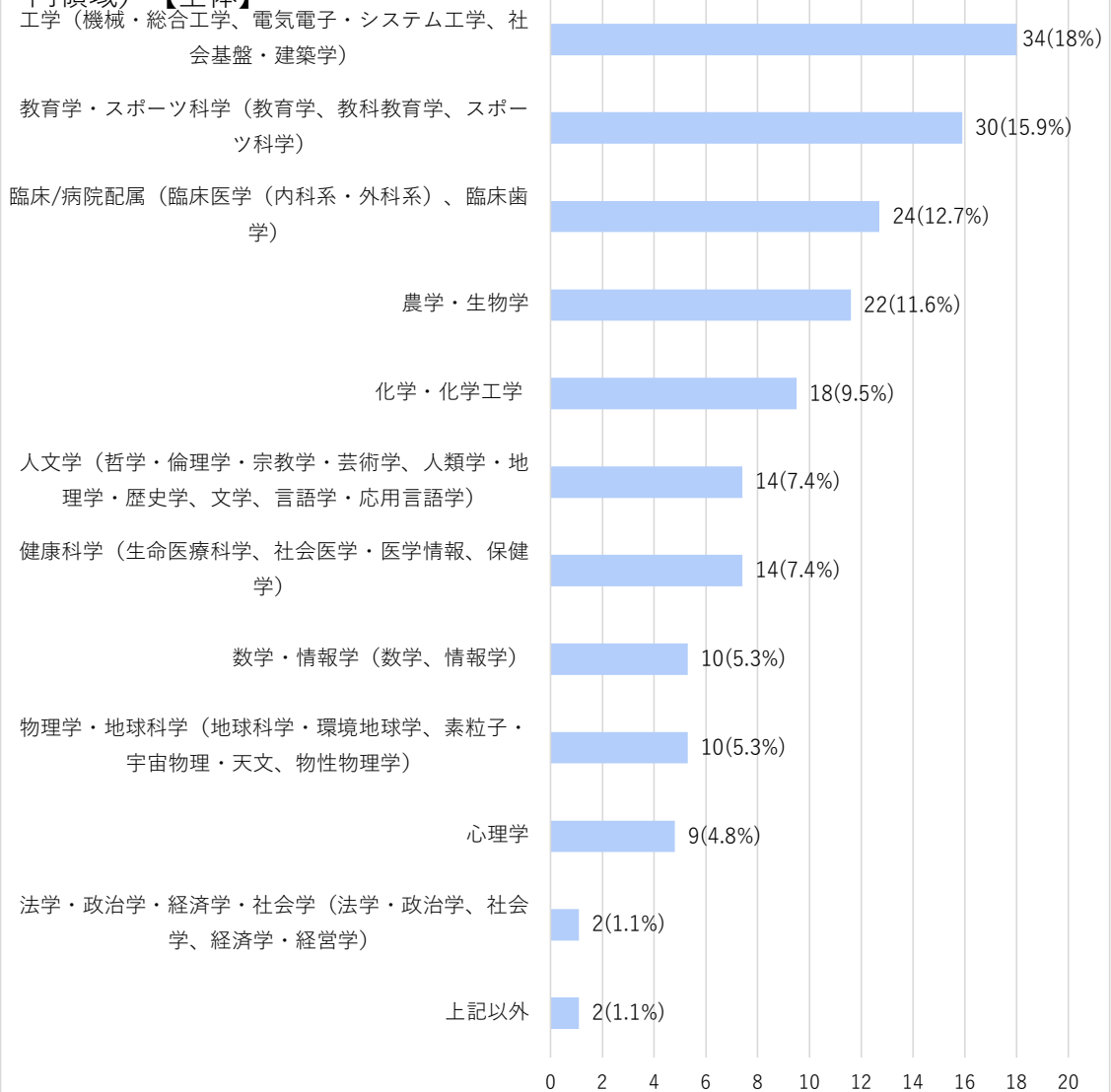


設問10 広島大学院を2018年度に修了した研究科

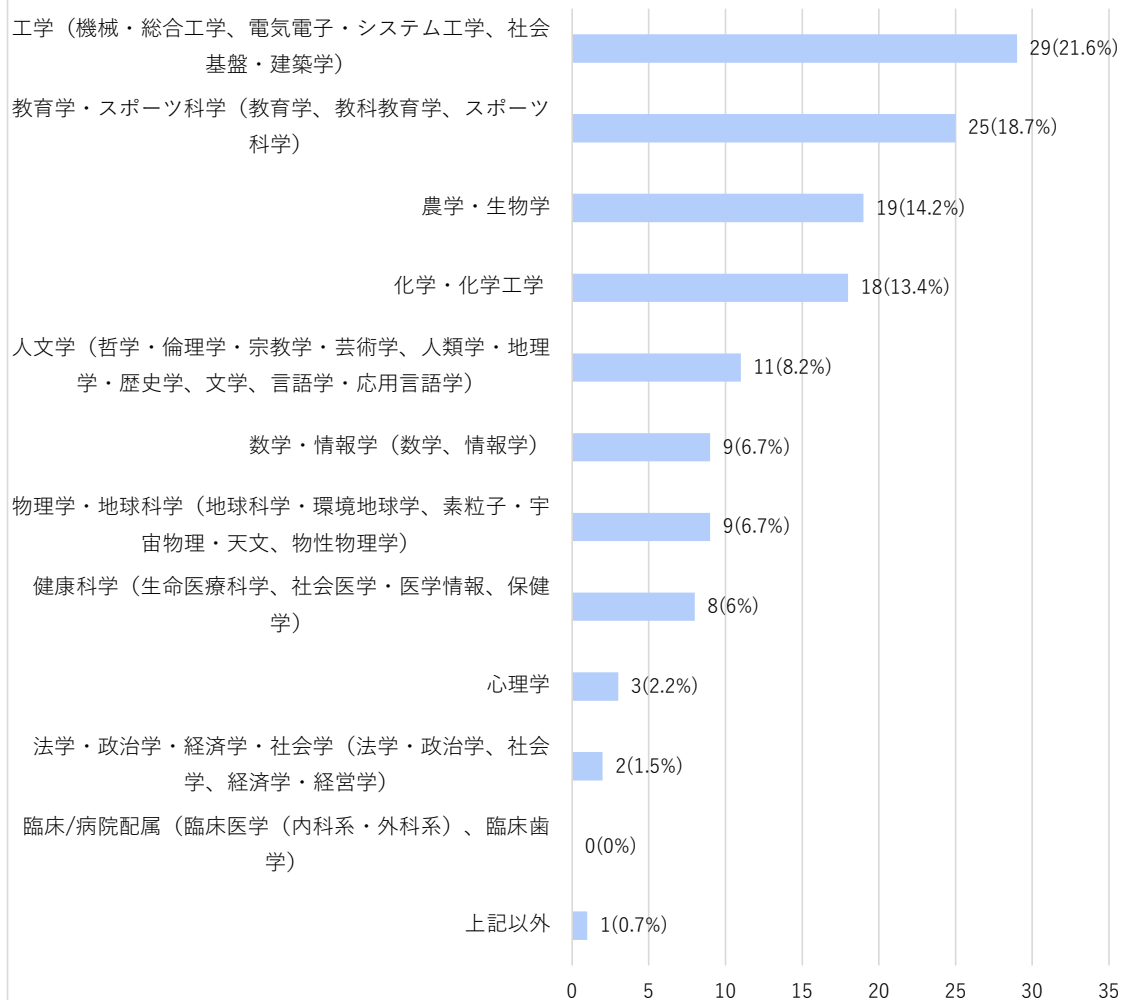
【P】



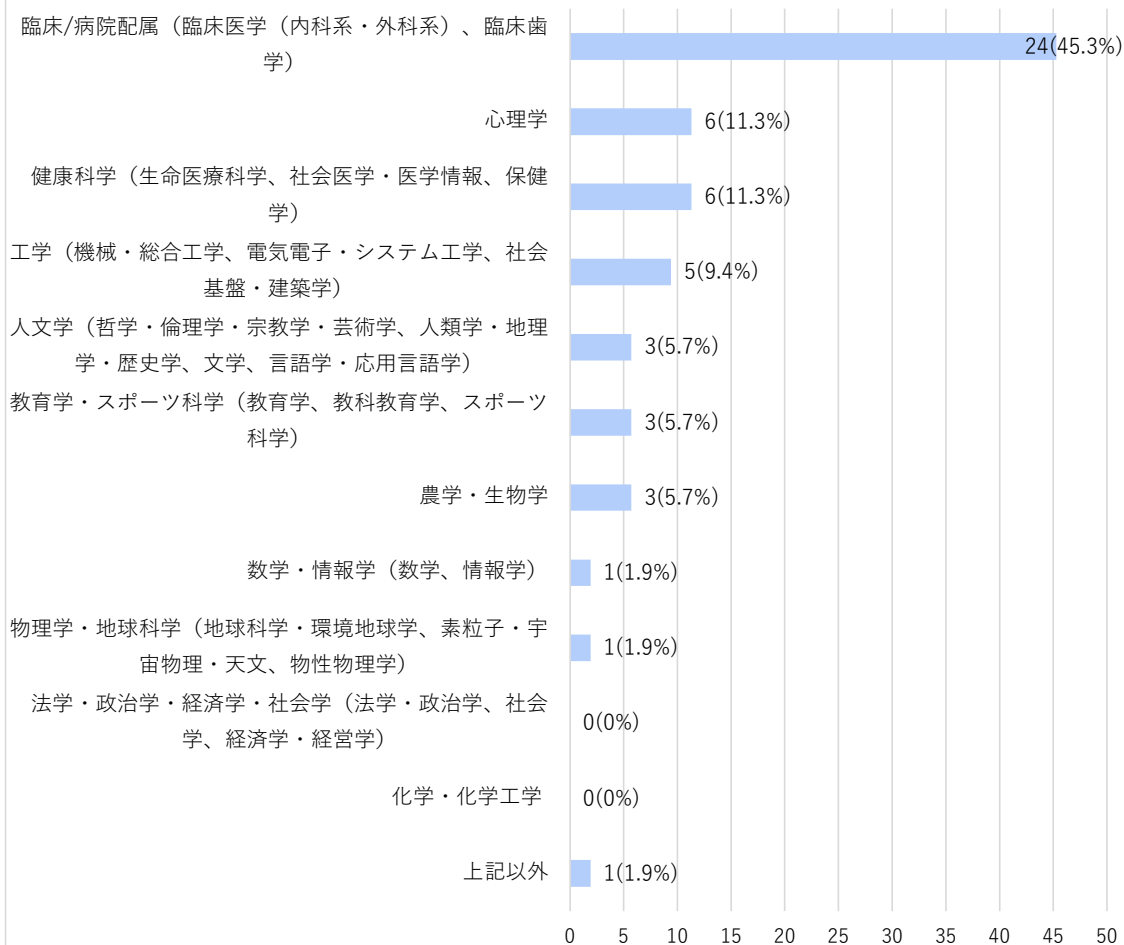
設問11 広島大学大学院を2018年度に修了した際の研究分野（専門領域）【全体】



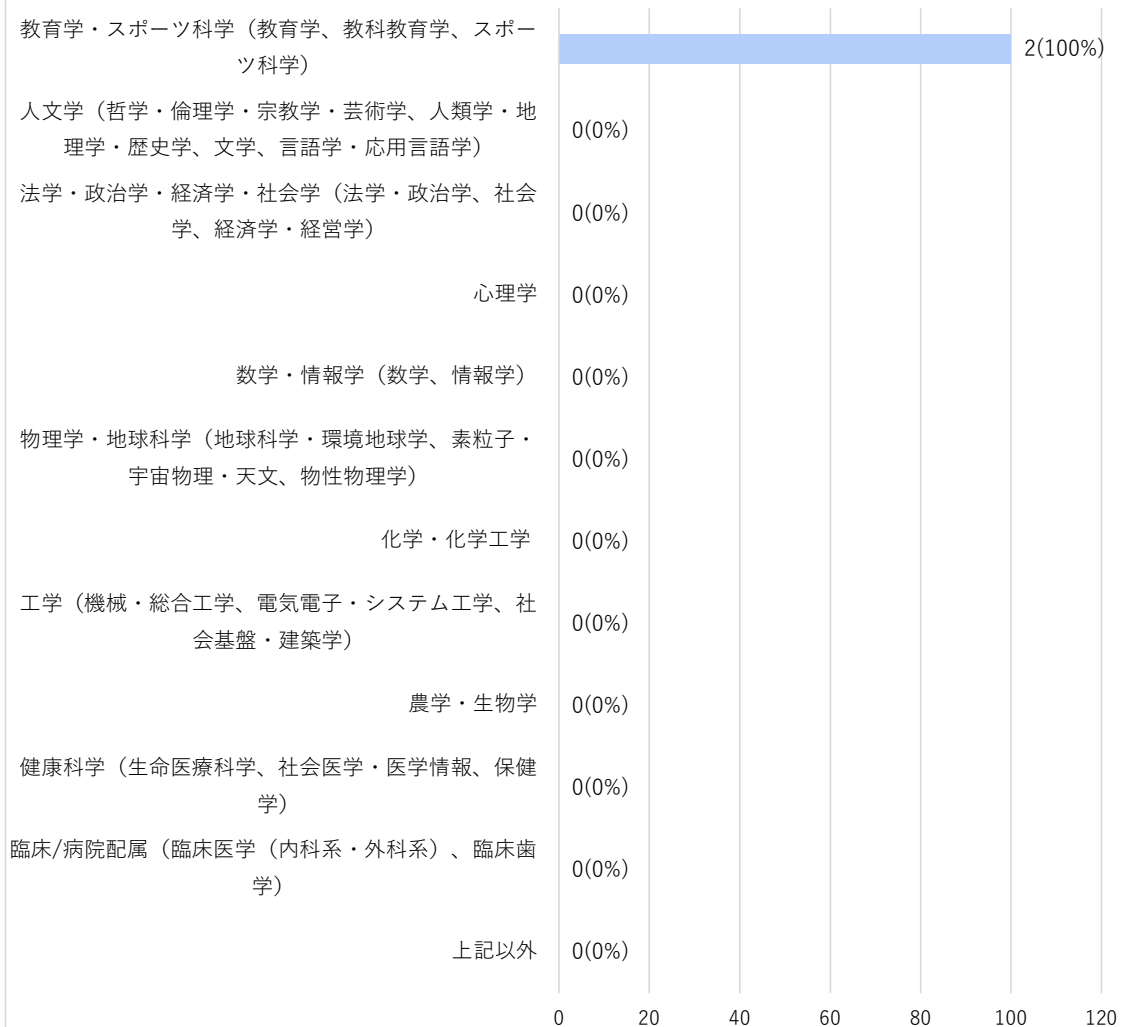
設問11 広島大学大学院を2018年度に修了した際の研究分野（専門領域） 【M】



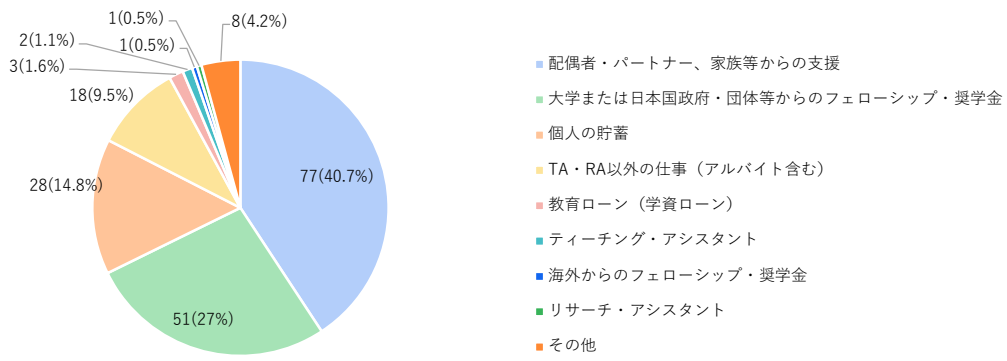
設問11 広島大学大学院を2018年度に修了した際の研究分野（専門領域） 【D】



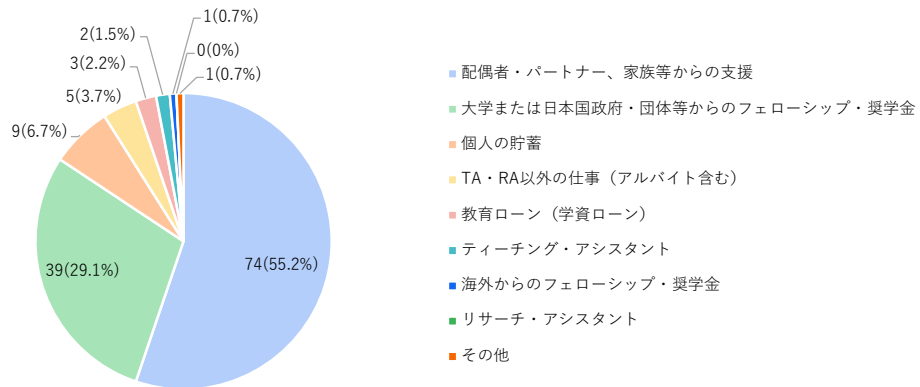
設問11 広島大学大学院を2018年度に修了した際の研究分野（専門領域） 【P】



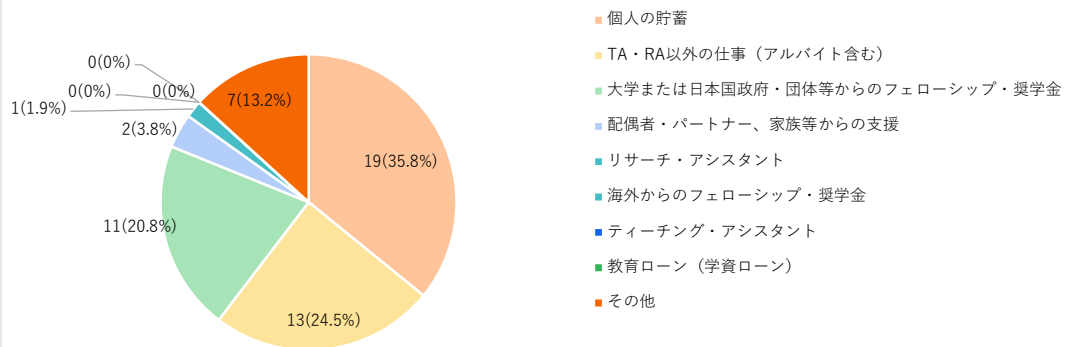
設問12 広島大学院での修学を経済的に支えていた主な財源【全体】



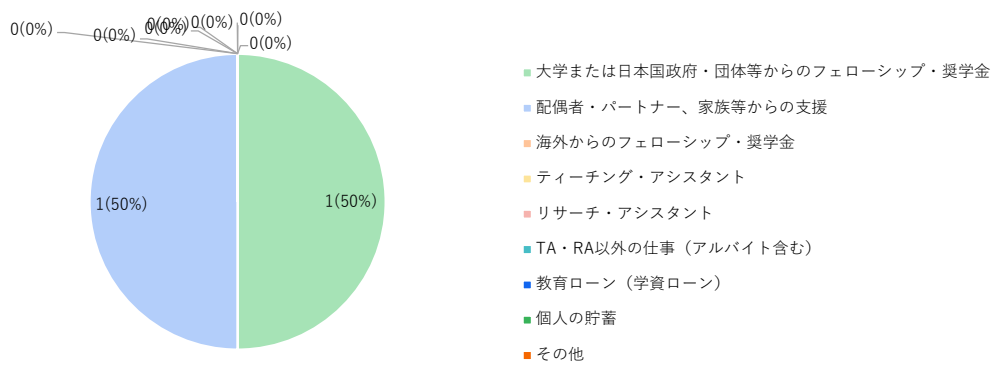
設問12 広島大学院での修学を経済的に支えていた主な財源【M】



設問12 広島大学院での修学を経済的に支えていた主な財源【D】



設問12 広島大学院での修学を経済的に支えていた主な財源【P】



【設問13】設問12において「その他」を選択された場合は、具体的にお教え願います。【M】
学費免除

【設問13】設問12において「その他」を選択された場合は、具体的にお教え願います。【D】

医局からのアルバイト

アルバイト

社会人ドクター、会社半額支援

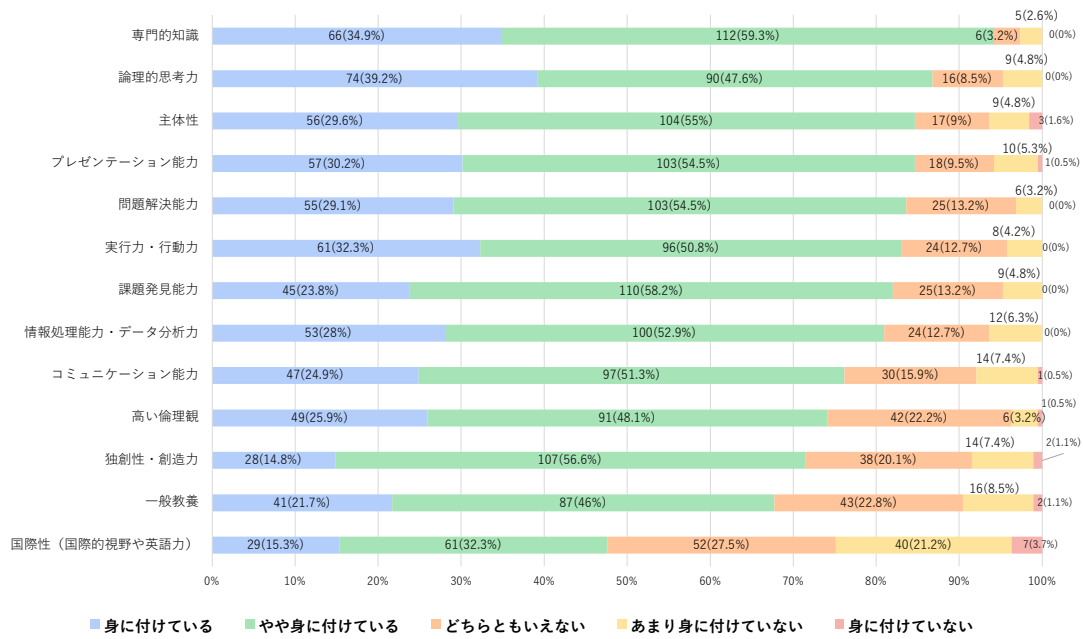
アルバイト

病院外勤

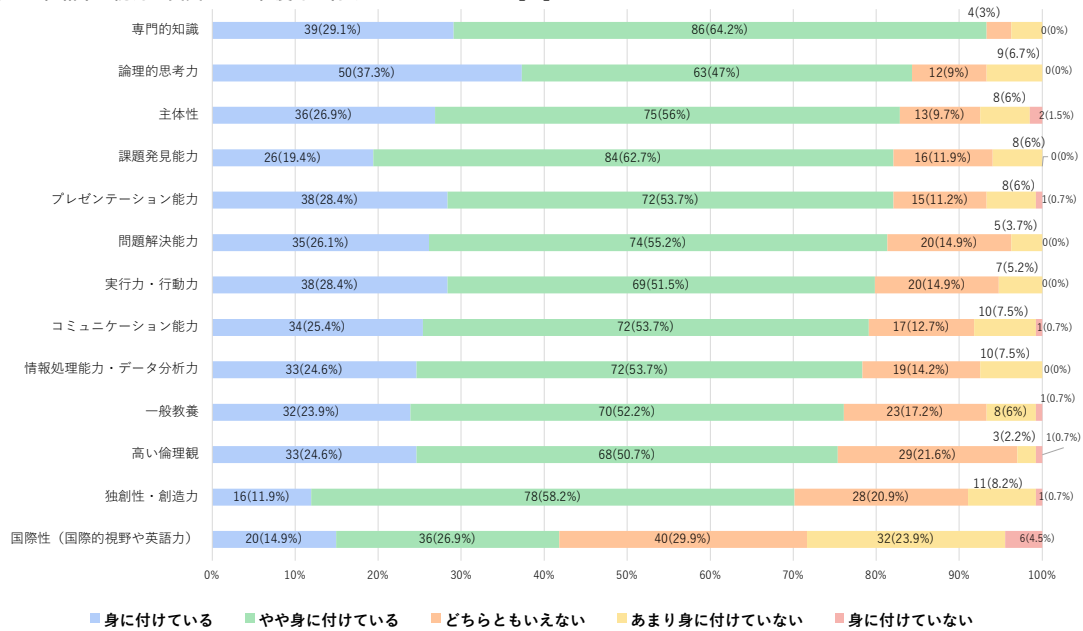
企業に所属していたので給与を財源としていた。

在学中、東京でアルバイトや非常勤職員のお仕事を続けていました。勤務先は公文書館などです。

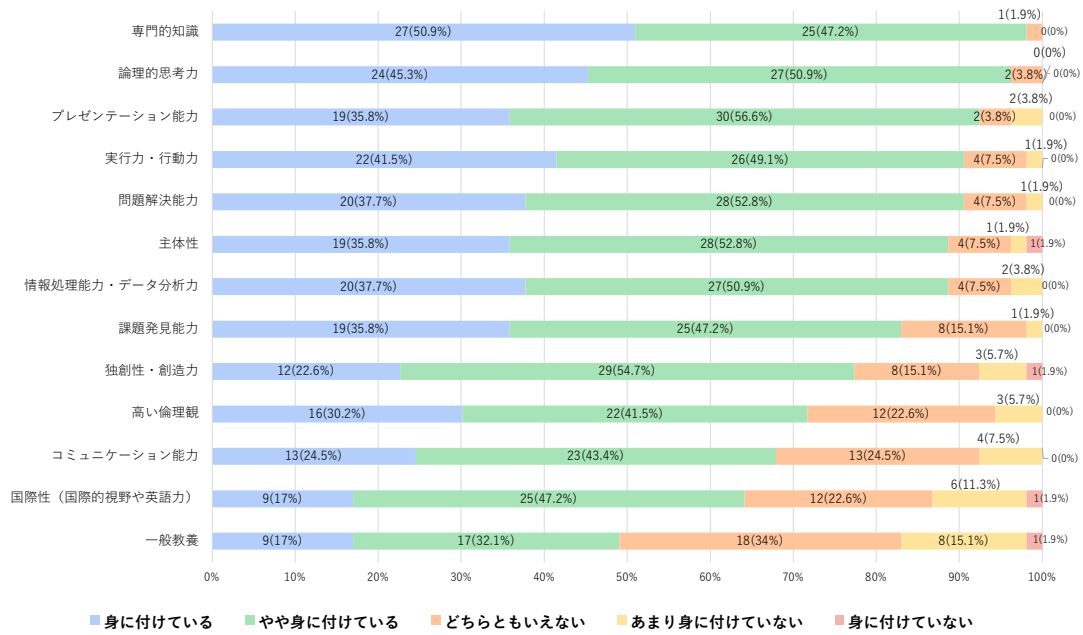
設問14 在籍中に能力・資質をどの程度身に付けることができたか【全体】



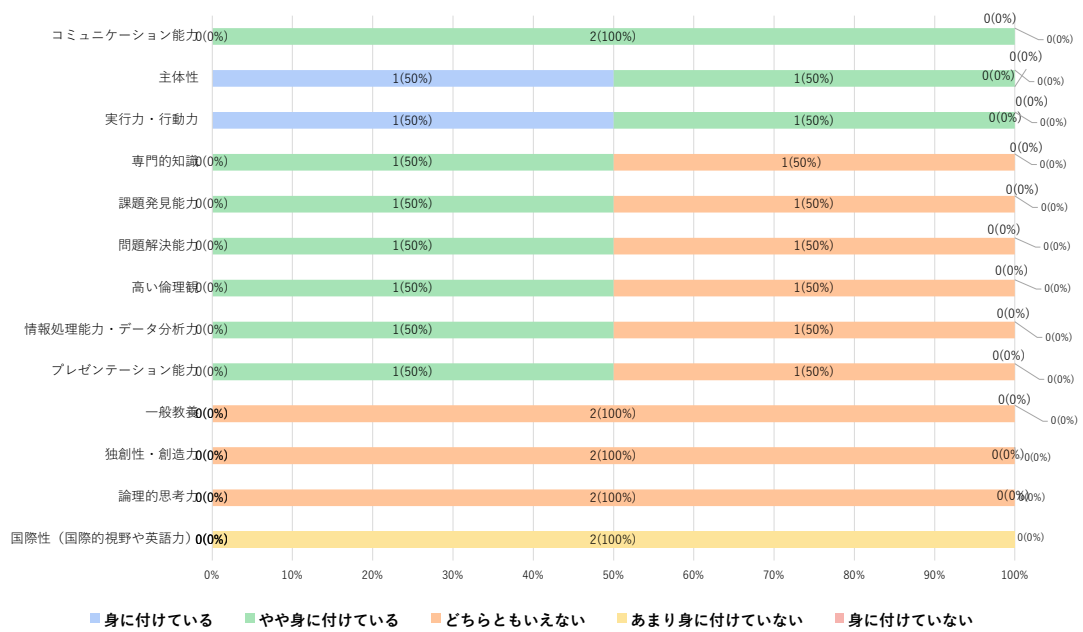
設問14 在籍中に能力・資質をどの程度身に付けることができたか【M】



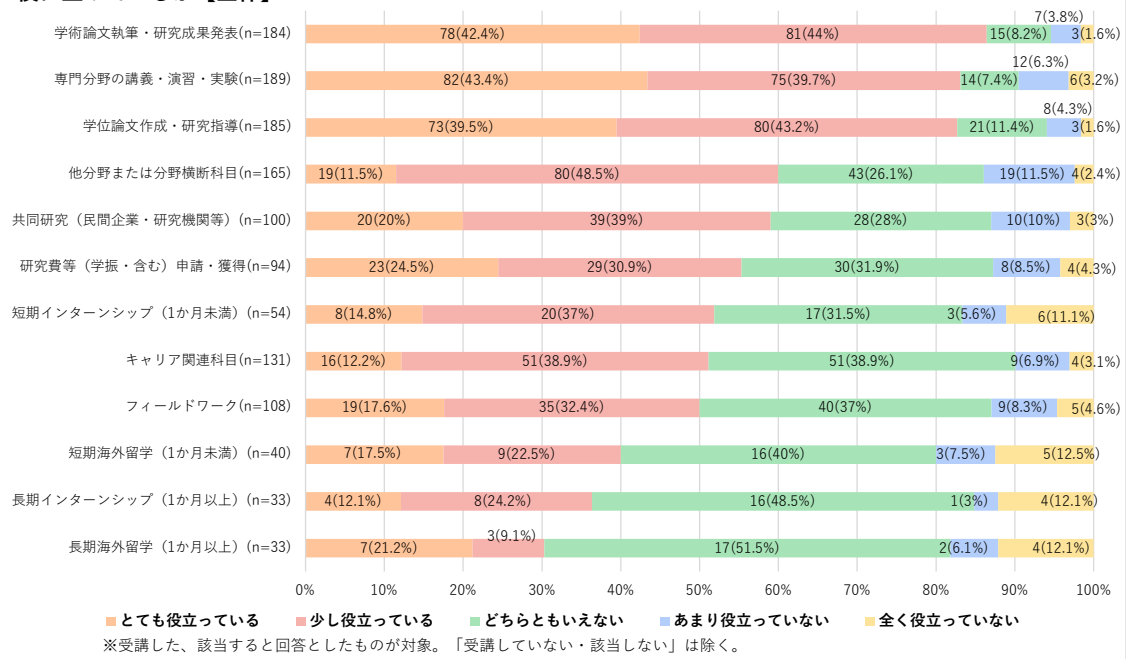
設問14 在籍中に能力・資質をどの程度身に付けることができたか【D】



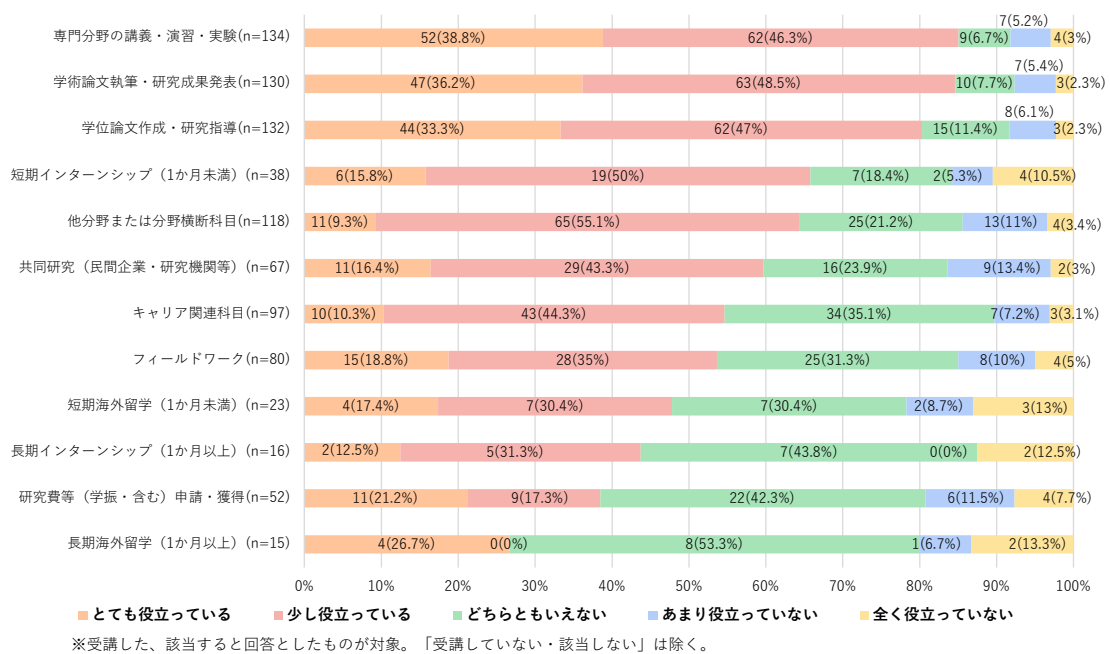
設問14 在籍中に能力・資質をどの程度身に付けることができたか【P】



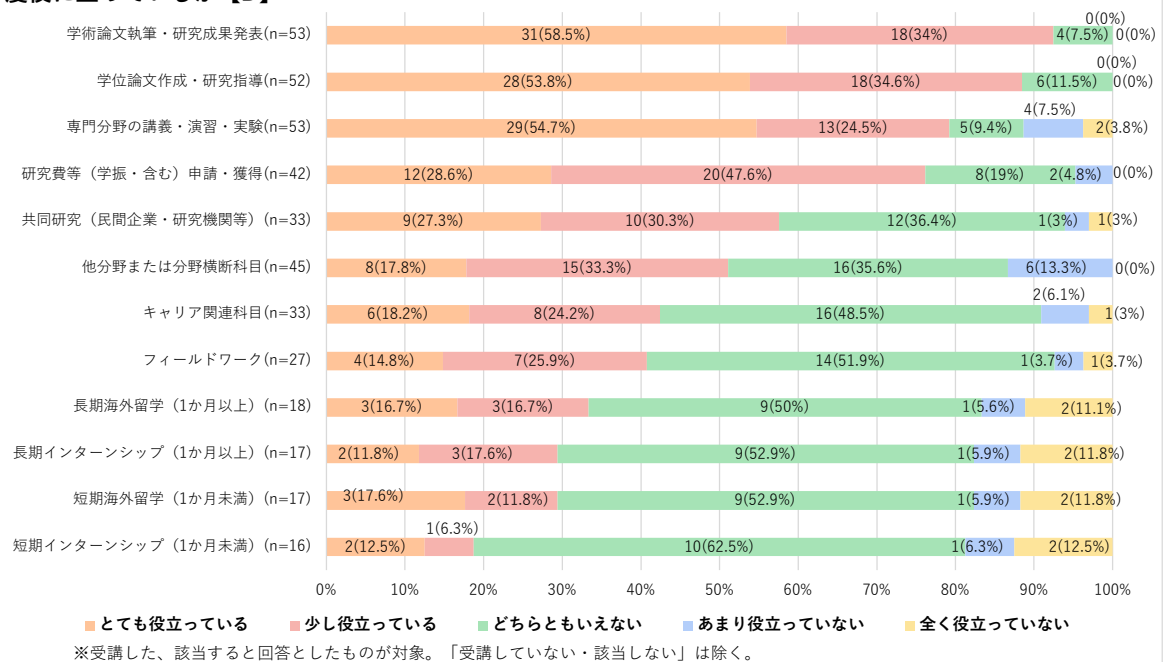
設問15 広島大学大学院での教育・研究活動のうち現在の業務やキャリア形成にどの程度役に立っているか【全体】



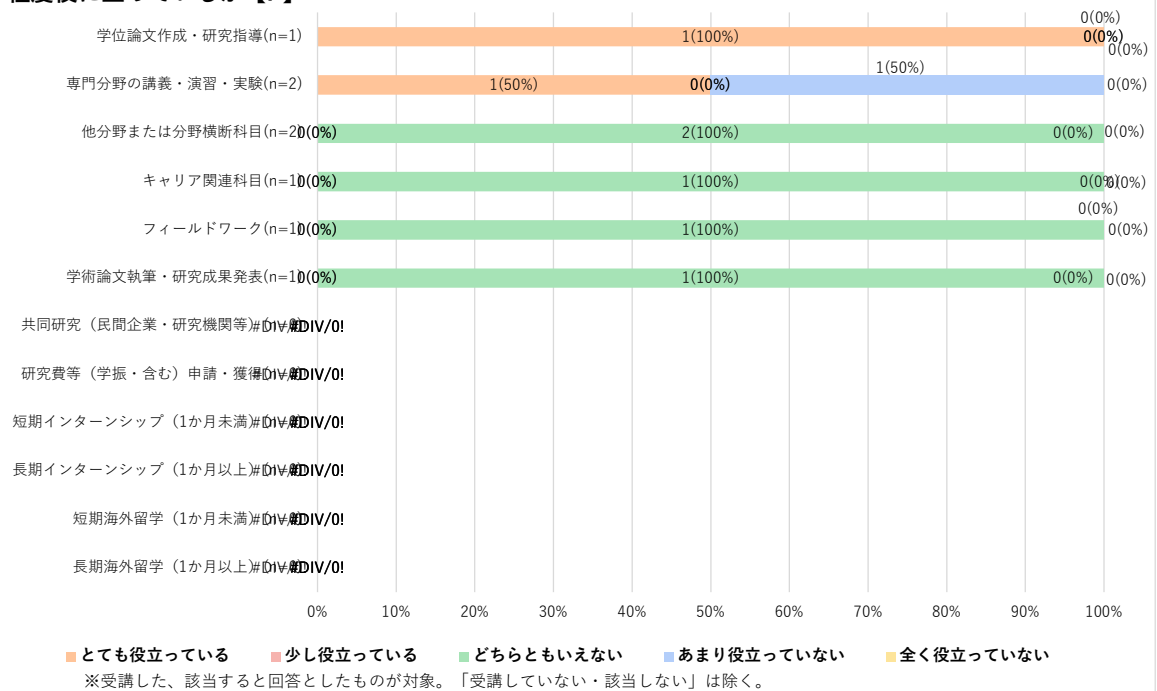
設問15 広島大学大学院での教育・研究活動のうち現在の業務やキャリア形成にどの程度役に立っているか【M】



設問15 広島大学大学院での教育・研究活動のうち現在の業務やキャリア形成にどの程度役に立っているか【D】



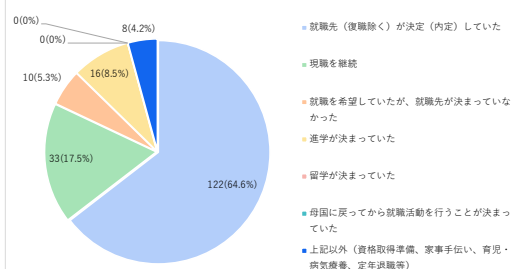
設問15 広島大学大学院での教育・研究活動のうち現在の業務やキャリア形成にどの程度役に立っているか【P】



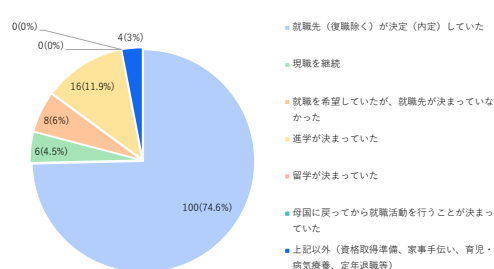
区分	【設問16】設問15の項目が、具体的にどのように役立っているかお教えてください。【M】
専門的知識	プログラミング言語を使用した業務に携わっている。
専門的知識	実際の業務に活かされている。
専門的知識	現在、東広島イノベーションラボミライノ'のミライノナビゲーターとして働いているが、研究や実践的な内容などが、起業・創業支援及び新しいことにチャレンジする広島大学の後輩や他大学の学生に対してサポートできていると感じています。
専門的知識	私自身が大学教員に就職したので、大学での教育活動・研究活動がそのまま役に立っている。
専門的知識	現在、広島大学大学院文学研究科の博士課程後期に在籍しており、そこで研究を遂行するための能力・経験の基礎を築くことができた。
専門的知識	仕事で、大学院で身に着けた技術を使っている
専門的知識	子育て中なので、教育学的視点から子どもに接することができている。また、子どもの疑問を論文などから教えることができている。
専門的知識	研究活動についての理解
専門的知識	在学中に得た専門知識・経験を生かせる機関に就職し、そのまま勤務することが出来ている
専門的知識	ゼミでの議論は論理的や観点や問題解決、倫理観が深く学べた。そこから論文の執筆に繋がった。自身が社会人であったため同様に他社からの社会人ドクター履修生と企業間で研究が進められた。コミュニケーションについては現役の学生連話ができて非常に貴重な経験ができた。インターンシップや留学に関しては企業に所属しているため難しい。
専門的知識	専門分野の講義が仕事内容に直結している。
専門的知識	現在パワー半導体の設計開発に従事している。大学院での専攻は磁性物理であり専門外ではあるが、大学院での研究で培った知識や技術が半導体に関する物理学的知識や課題解決のためのアプローチに生かされていると感じる。
専門的知識	研究分野関連の職業に就職したため、専門分野、研究での学習が仕事にも活かされている。
専門的知識	専門性を必要とされる場面でクライアント等と対等に会話することができる。
専門的知識	生物系の専門職についており、専門分野の講義、演習で学んだ内容が役立っている。
専門的知識	長期海外留学に参加することで、幅広い視点で見えるようになった。修士課程での留学は、基礎知識が身につけており、専門分野への知見も深めることができた。
専門的知識	大学院で学んだ分野で現在学芸員をしているため
専門的知識	一般企業にて研究を行うにあたって、新しい実験系を立ち上げるのに、知識と技術が役立った。
専門的知識	保育が専門だったため、フィールドワークは実際の子どもの姿や環境について学んだことが、現場での子どもの見方、環境の見取りなどに変役立っている。
専門的知識	教員として働くうえで、学校経営に関して、より良い学校のあり方について意見したり、議論を通して実際に学校経営に参加することができている。
研究発表・論文執筆	指導教員の講義や研究指導、海外での語学研修や留学生と一緒に学習した経験は、現在の研究等の業務をする上で、重要な知識や経験となっていると思います。
研究発表・論文執筆	現在の職種が研究職であり、大学で学んだ実験手法を会社でも用いている。
研究発表・論文執筆	違う分野の知識で視野を広げた。 研究論文の作成やプレゼン力で仕事で活用された。
研究発表・論文執筆	現在、別の大学院の博士後期に進んでいるため、広大時代に学んだ研究発表等の方法が今でも役に立っている。
研究発表・論文執筆	現在の研究生活の基礎となっているから
生徒・学生指導	教員として数学を教えることに役立っております。
生徒・学生指導	高校教員です。数学の授業を実施する上で数学の知識・技能はもちろん必要不可欠なものです。大学院までで学んだ（私にとって）高度な数学の考え方や議論の仕方は、高校生に難しい内容を噛み砕いて説明する上で非常に役立っています。
生徒・学生指導	現在教員をしておりますが、修了後も教育研究を続けています。大学院では教育に関する課題をピックアップし、それに対して自分がどういう解決策を出すのかを複数の方向(哲学的視点や実践的視点など)で検討していくことを学びました。その経験が現在の研究に生きています。
生徒・学生指導	高校教員をしているので、自身が研究したという経験が全ての教育活動に活かされている。
生徒・学生指導	現在は中高の数学教員として働いており、その業務に役立っている
課題解決	自身で考えて問題を解決する癖は、どこでも役に立っている。
課題解決	業務における課題発見ならびに、それらを論理的に伝え、解決までのアプローチを提案する能力。また、その成果を報告する場面において役立っている。
課題解決	研究指導は、課題に対するコミュニケーション能力や解決法のやり方、提示により、問題解決を行う上で役に立ったと考える
論理的思考	定年退職後に入学したので就職やキャリア形成を目的としたものではありませんが、自己のテーマについて学問体系上の位置づけを知ることはできました。
論理的思考	研究活動を通して学んだ、論理的思考力が社会に出て役立っている。
論理的思考	物事を整理し、適切な判断をするのに役立っている。
論理的思考	事業や研究の進め方から成果報告の仕方について
論理的思考	論文作成や発表等を経て、論理的思考能力が高まり、会社での仕事に役立っている。
論理的思考	表現力・思考力が身についたと実感しています
その他	論文の検索や読み方など
その他	博士課程やポストドクにスムーズに繋がった。
その他	グローバルな仕事を行っているが、広大な国際環境がきっかけとなっている。
その他	補助金申請の際の文章作り
その他	特に役立っていない
その他	そのあとの就労移行支援施設で大活躍をいたしました。
その他	日々の業務処理、対人関係
その他	研究を進めていたことに関して、頭の中で生かすことはできているが、研究を進めてブラッシュアップできていることはなく、初めての社会人という忙しさを言い訳に、研究が止まってしまっている。
その他	出会う方全ての方々と円滑なコミュニケーションを図る事が可能となり、自分の価値観、生きる力の源となる学びを得る事が出来た。
その他	プレゼンの資料作成

区分	【設問16】 設問15の項目が、具体的にどのように役立っているかお教えてください。【D】
研究発表・論文執筆	大学教員なので、論文作成や成果の学会等での発表、研究費の申請及び獲得は引き続き行っていて、研究室のメンバー、特に教授からの指導は今でも生きている。
研究発表・論文執筆	現在の研究に役立っている
研究発表・論文執筆	科研費の取得、特許の取得、海外学術誌への投稿、国際学会における発表
研究発表・論文執筆	博士課程の時に身に着けた独自の視点からの論文執筆能力が現在の研究に役立っている
研究発表・論文執筆	社会人ドクターで博士論文執筆のご指導を頂いた。大学に勤め研究を行っており、博士論文執筆ゼミでのご指導は大変役に立っている。
研究発表・論文執筆	論文投稿に関する必要書類の準備について経験ができた。
生徒・学生指導	後輩の学会発表や研究の指導に役立っている
専門的知識	臨床手技や、論文からのdecision makingに役立っている。
専門的知識	現在大学教員をしているため、大学院生時代に学んだ知識や経験はそのまま役に立っている
専門的知識	指導教員の講義や研究指導、海外での語学研修や留学生と一緒に学習した経験は、現在の研究等の業務をする上で、重要な知識や経験となっていると思います。
課題解決	仕事上の課題に対して、広い視野で解決に繋げることが出来ている。
論理的思考	一つの研究を進めるにあたって、学内で行った議論やプレゼン、指導教官からの示唆などが、多角的な視点あるいは、より学術的な視点から物事を考えるにあたって役立っている。
論理的思考	論理的に考えるようになった
論理的思考	正しい単語の選択、論理力
論理的思考	ゼミでの議論は論理的や観点や問題解決、倫理観が深く学べた。そこから論文の執筆に繋がった。自身が社会人であったため同様に他社からの社会人ドクター履修生と企業間で研究が進められた。コミュニケーションについては現役の学生達話ができ非常に貴重な経験ができた。インターンシップや留学に関しては企業に所属しているため難しい。
論理的思考	開発業務の進め方、考え方
その他	外国人患者などとのコミュニケーション
その他	教育公務員の時に博士号をとり、その後、大学教員として転職した
その他	実際に指導して下さった当時講師の先生の縁もあり海外留学に繋げることができ自身のキャリアを形成できた。
その他	質問が広すぎて答えられません。全ての要素が今の自身の高い能力に貢献していると感じます
その他	私の場合、特に大学で先生方から指導を受けたという形ではございません。遠隔に住まい、主に自分で鍛錬しておりました。ただ、広島大学で学位を取得したこと自体が、私のキャリアにとって有益だと考えております。また、自身で鍛錬する中で身についたスキルは、今後、研究を続けていく上で有益です。

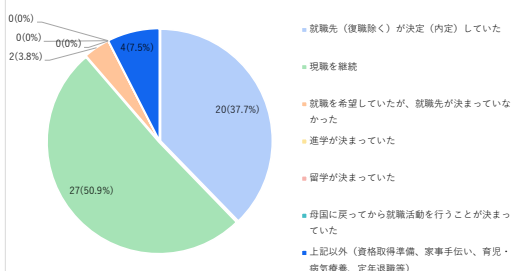
設問17 広島大学大学院（2018年度）修了時点で、進路は決定していましたか【全体】



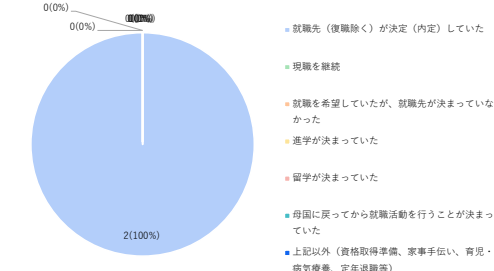
設問17 広島大学大学院（2018年度）修了時点で、進路は決定していましたか【M】



設問17 広島大学大学院（2018年度）修了時点で、進路は決定していましたか【D】

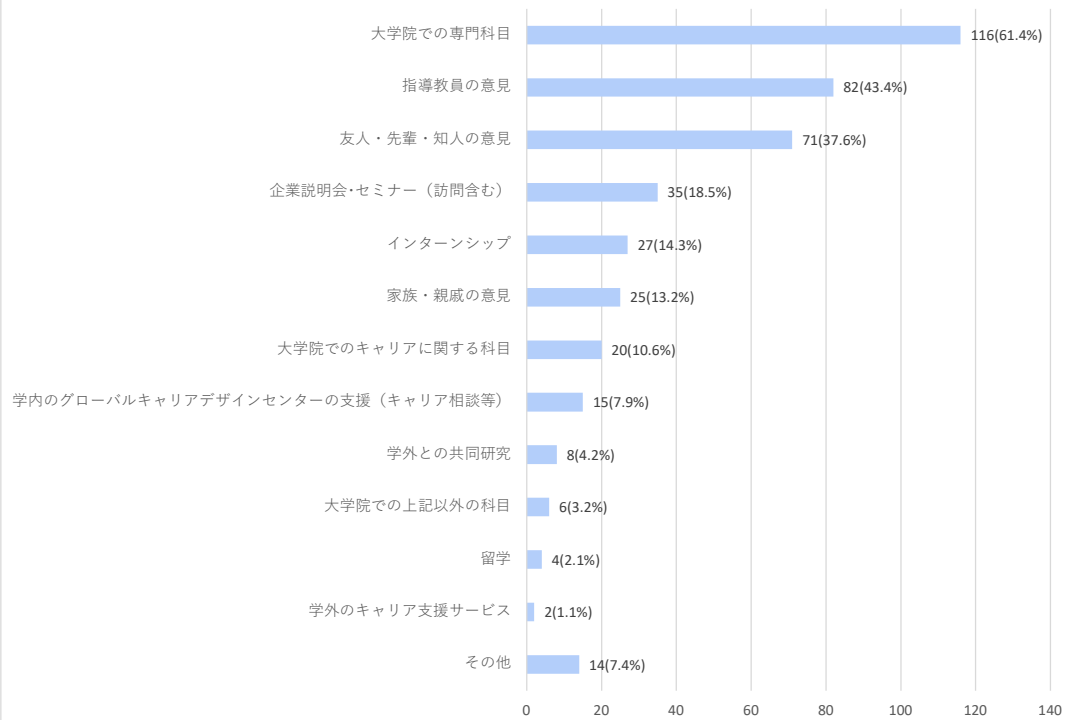


設問17 広島大学大学院（2018年度）修了時点で、進路は決定していましたか【P】



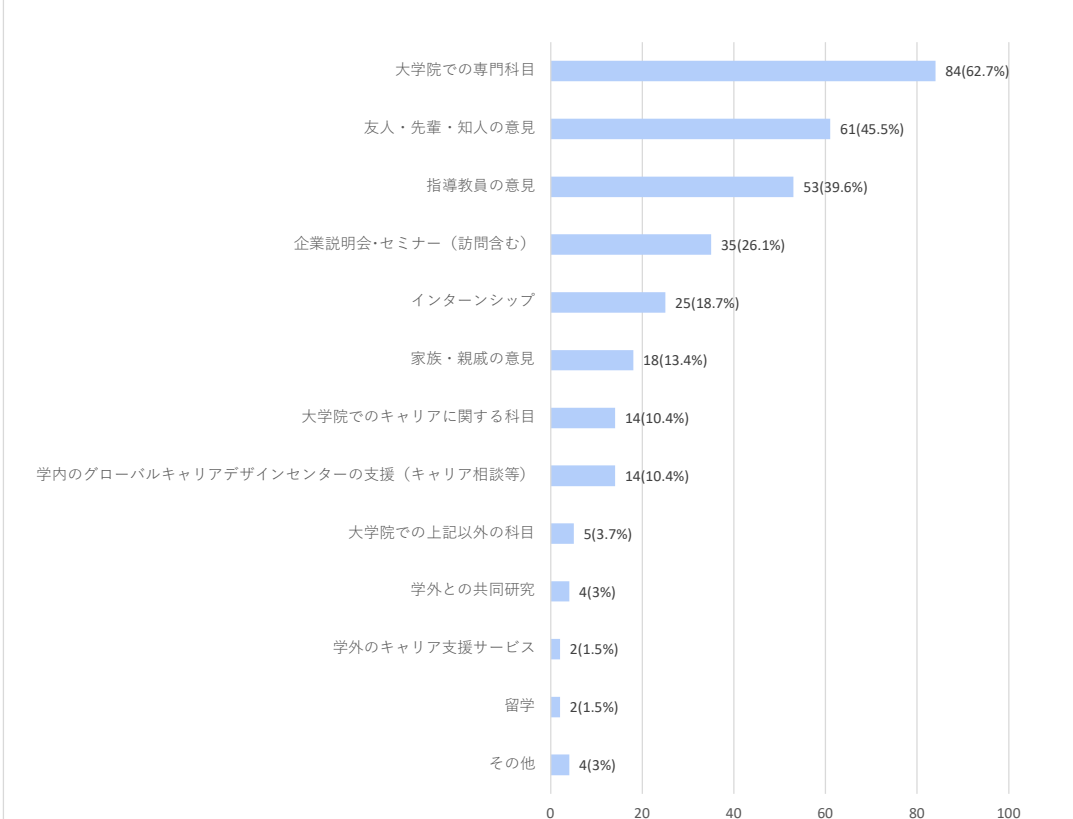
設問18 在籍時の進路選択に特に役立ったこと・情報（複数回答）

【全体】

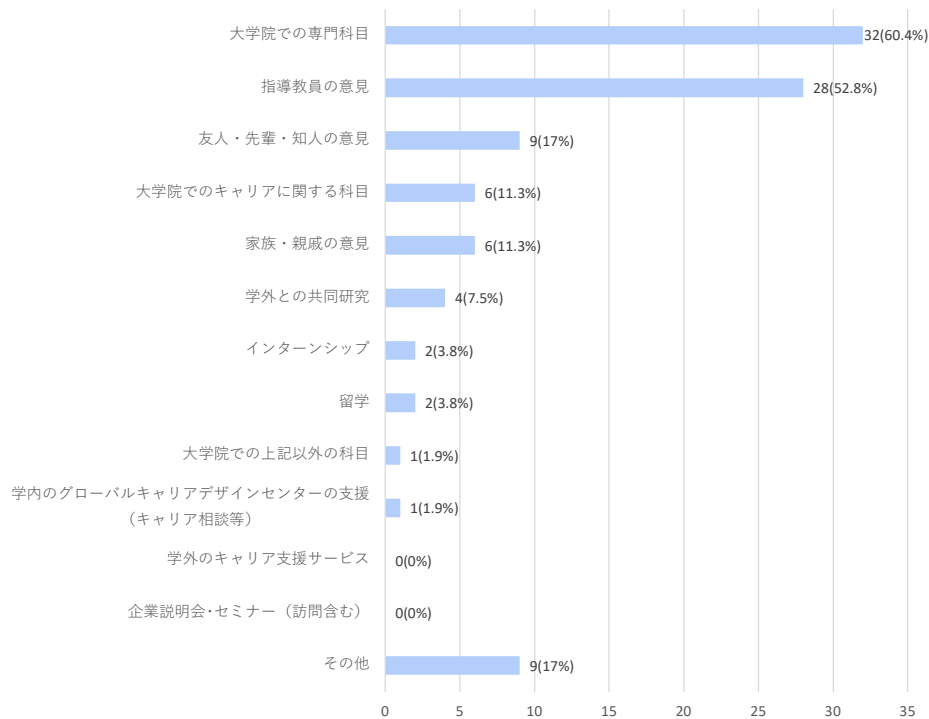


設問18 在籍時の進路選択に特に役立ったこと・情報（複数回答）

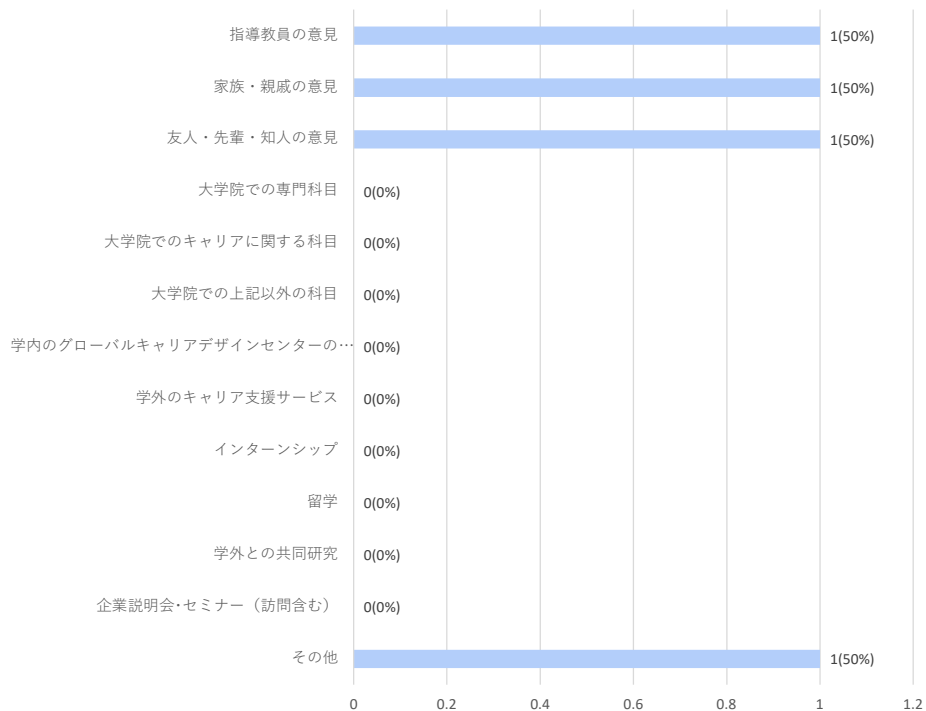
【M】



設問18 在籍時の進路選択に特に役立ったこと・情報（複数回答）
【D】



設問18 在籍時の進路選択に特に役立ったこと・情報（複数回答）
【P】



【設問19】設問18において「その他」を選択された場合は、具体的にお教え願います。【M】

大学院進学は定年退職後でしたので、もともと修了後の進路は想定していませんでした。博士課程後期に進む道もありましたが、学費を払うだけのメリットが感じられなかったので、進学はしませんでした。私のテーマに関しては、以後自分で本を読み、思索を続けていますが、あまり時間がとれず、不本意な状態です。

現場に戻ることが決まっていたので進路変更はなかったため。

【設問19】設問18において「その他」を選択された場合は、具体的にお教え願います。【D】

在学中の職業をそのまま継続。

学会やインターンシップを通じて学外との人脈が広がったこと

社会人ドクターのため変化なし

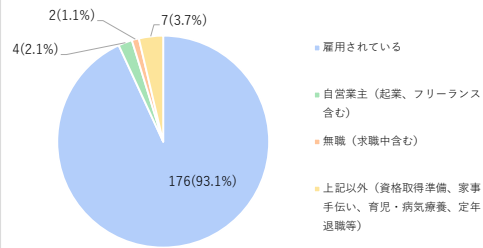
既に就職していた。

大学、所属企業、他の企業の関係があったため、現職継続以外の選択肢がなかった。

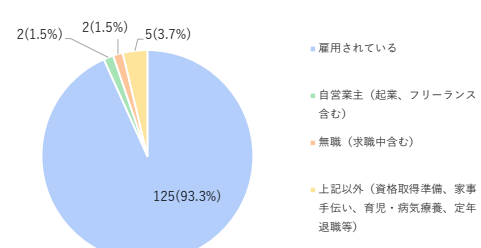
社会人ですでに就職していた

社会人院生であったため、現職を継続したので進路に関して考慮しなかった。

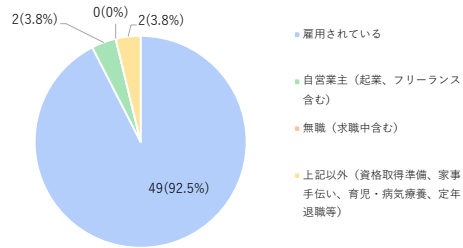
設問20 2024年12月1日現在の就業状況【全体】



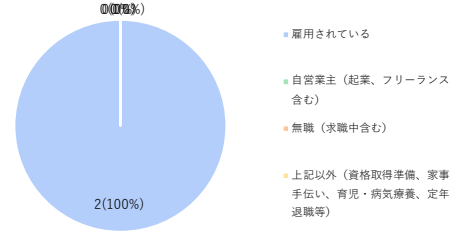
設問20 2024年12月1日現在の就業状況【M】



設問20 2024年12月1日現在の就業状況【D】



設問20 2024年12月1日現在の就業状況【P】

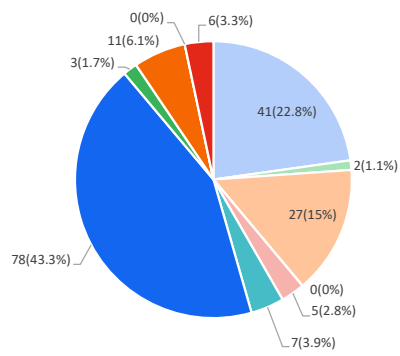


【設問21】主たる勤務先（2024年12月1日現在）の名称についてお教えます。【M】			
JFEスチール	2	広島市教育委員会	1
NHK	1	広島市立船越中学校	1
NotreDame Seishin high school	1	広島市立日浦中学校	1
NTTデータ	1	広島市立北部医療センター安佐市民病院	1
S B カワスミ株式会社	1	広島大学	2
UBE株式会社	1	広島大学／研究員	1
アヲハタ株式会社	1	広島大学附属三原小学校	1
イビデン株式会社	1	広島大学附属小学校	1
ウェスタンデジタル合同会社	1	広島大学附属中等高等学校	1
カヤクジャパン株式会社	1	広島大学附属東雲中学校	1
シミック株式会社	1	広島大学附属幼稚園(東広島園舎)	1
セイコーエプソン	1	広島大学附属幼稚園東広島園舎	1
ソニー株式会社	1	高松市立男木小学校	1
ダイハツ工業株式会社	1	高松市立今津中学校	1
テイカ株式会社	1	佐賀県公立中学校教諭	1
ニッタ・デュボン株式会社	1	阪急阪神ホールディングス株式会社	1
パーソルビジネスプロセスデザイン株式会社	1	三菱ケミカルエンジニアリング株式会社	1
プラチナバイオ株式会社	1	三菱ケミカル株式会社	2
ふらのタクシー株式会社	1	三菱重工	1
マツダ株式会社	1	三菱電機株式会社	2
マルハニチロ株式会社	2	四国電力株式会社	2
ヤマハ発動機株式会社	1	四国電力送配電	1
ユニリーバ・ジャパン株式会社	1	社会保険労務士ケイエムオフィス	1
愛媛県立学校	1	住友重機械イオンテクノロジー株式会社	1
愛媛県立宇和島東高等学校	1	清水建設株式会社	1
愛媛大学職員	1	西日本高速道路株式会社	1
旭化成ファーマ株式会社	1	西日本旅客鉄道株式会社	1
茨城県職員（潮来保健所勤務）	1	静岡県立伊豆総合高等学校	1
岡山県立玉島高等学校	1	川北町役場	1
岡山大学病院	1	大阪市中央体育館	1
下関市役所	1	大日本印刷株式会社	1
角川ドワンゴ学園	1	大分市役所	1
株式会社Centinel	1	中国電力株式会社	4
株式会社JASM	1	中国電力ネットワーク株式会社	1
株式会社イーテック	1	鳥取県立倉吉西高等学校	1
株式会社シマノ	1	鳥取県立中央病院	1
株式会社デンソー	1	島根県教育庁埋蔵文化財調査センター	1
株式会社トータルメディア開発研究所	1	東京大学	1
株式会社トクヤマ	1	東広島イノベーションラボミライノ	1
株式会社トランスジェニック	1	東芝デバイス&ストレージ株式会社	1
株式会社奥村組	1	東北大学大学院	1
株式会社合人社計画研究所	1	独立行政法人国立病院機構福岡東医療センター	1
株式会社三友	1	日本パーカライジング株式会社	1
株式会社大本組	1	日本メナード化粧品株式会社	1
株式会社第一学習社	1	日本電信電話株式会社	1
株式会社蒜山地質年代学研究所	1	如水館中学高等学校	1
京セラ株式会社	1	農協	1
京都工芸繊維大学	1	八戸工業高等専門学校	1
県立高校	1	八千代エンジニアリング株式会社	1
公益財団法人京都府埋蔵文化財調査研究センター	1	福井県水産試験場	1
公務員	1	福岡市立和白中学校	1
公立学校	1	兵庫県立西脇工業高等学校	1
厚木市立荻野中学校	1	北海道電力株式会社	1
広島ガス株式会社	1	北九州市立大学	1
広島県高校教員	1	本田技研工業株式会社	1
広島県立呉商業高等学校	1	味の素株式会社	1
広島県立高等学校教職員	1	有限会社晶コンタクト	1
広島国際大学	1	湧永製薬株式会社	1
広島市こども療育センター	1	(空白)	7
広島市永安館	1	総計	134

【設問21】主たる勤務先（2024年12月1日現在）の名称についてお教え願います。【D】			
オーストリア科学アカデミー/研究員	1		
なんば内科クリニック	1		
はまもと歯科クリニック	1		
マツダ病院	1		
ミヨシ油脂株式会社	1		
ラボテック株式会社	1		
愛知淑徳大学心理学部	1		
安芸市民病院	1		
岡山大学	1		
岡山理科大学	1		
介護老人保健施設希望の園	2		
株式会社とめ研究所	1		
玉川大学観光学部	1		
慶應義塾大学病院臨床研究推進センター	1		
個人歯科医院にて勤務	1		
虎の門病院	1		
公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都江戸東京博物館	1		
広島記念病院	1		
広島国際大学	1		
広島市民病院	1		
広島女学院大学	1		
広島大学	7		
広島大学病院	7		
広島都市学園大学	1		
高知工科大学	1		
国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術	1		
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構	1		
西九州大学短期大学部	1		
大学病院	1		
大阪公立大学	1		
中外テクノス株式会社	1		
田辺三菱製薬株式会社	1		
島根大学	1		
東広島医療センター	1		
同志社大学	1		
廿日市記念病院、廿日市市議会	1		
富山薬品工業株式会社/会社員	1		
福岡工業大学	1		
(空白)	2		
総計	53		

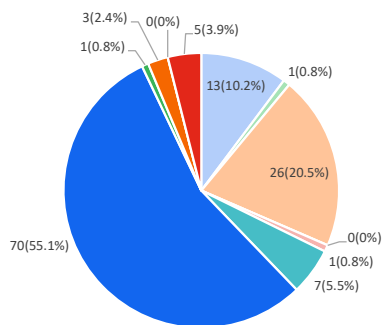
【設問21】主たる勤務先（2024年12月1日現在）の名称についてお教え願います。【P】			
長与町立長与南小学校	1		
株式会社中電工	1		
総計	2		

設問22 主たる勤務先の就職先区分【全体】



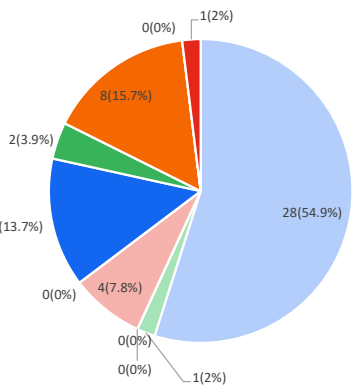
- 国公立大学（附属病院含む）
- 高等専門学校・短期大学
- 幼稚園・養護学校・小学校・中学校・高等学校
- 上記以外の教育機関（塾、予備校等）
- 公的研究機関（独立行政法人、国立・公設試験研究機関、大学共同利用機関等）
- 官公庁
- 民間企業（起業、自営業含む）
- 起業、自営業（フリーランス含む）
- 非営利団体（公益法人、NPO法人、医療法人等）
- 国際機関
- その他

設問22 主たる勤務先の就職先区分【M】



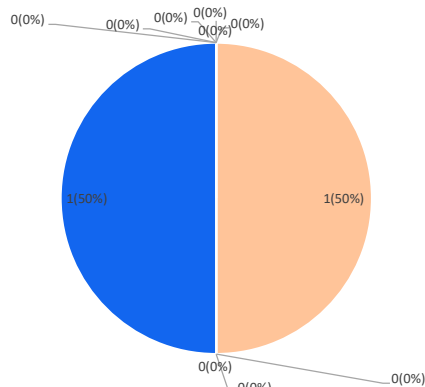
- 国公立大学（附属病院含む）
- 高等専門学校・短期大学
- 幼稚園・養護学校・小学校・中学校・高等学校
- 上記以外の教育機関（塾、予備校等）
- 公的研究機関（独立行政法人、国立・公設試験研究機関、大学共同利用機関等）
- 官公庁
- 民間企業（起業、自営業含む）
- 起業、自営業（フリーランス含む）
- 非営利団体（公益法人、NPO法人、医療法人等）
- 国際機関
- その他

設問22 主たる勤務先の就職先区分【D】



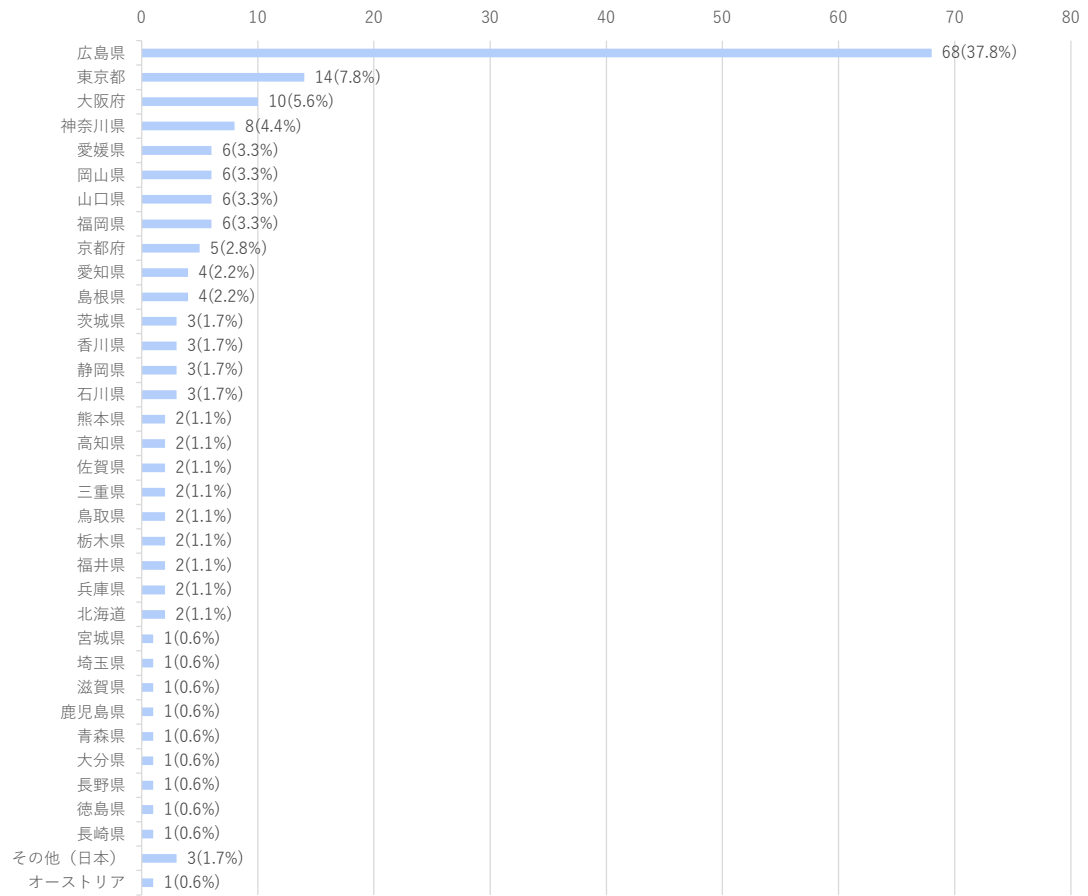
- 国公立大学（附属病院含む）
- 高等専門学校・短期大学
- 幼稚園・養護学校・小学校・中学校・高等学校
- 上記以外の教育機関（塾、予備校等）
- 公的研究機関（独立行政法人、国立・公設試験研究機関、大学共同利用機関等）
- 官公庁
- 民間企業（起業、自営業含む）
- 起業、自営業（フリーランス含む）
- 非営利団体（公益法人、NPO法人、医療法人等）
- 国際機関
- その他

設問22 主たる勤務先の就職先区分【P】

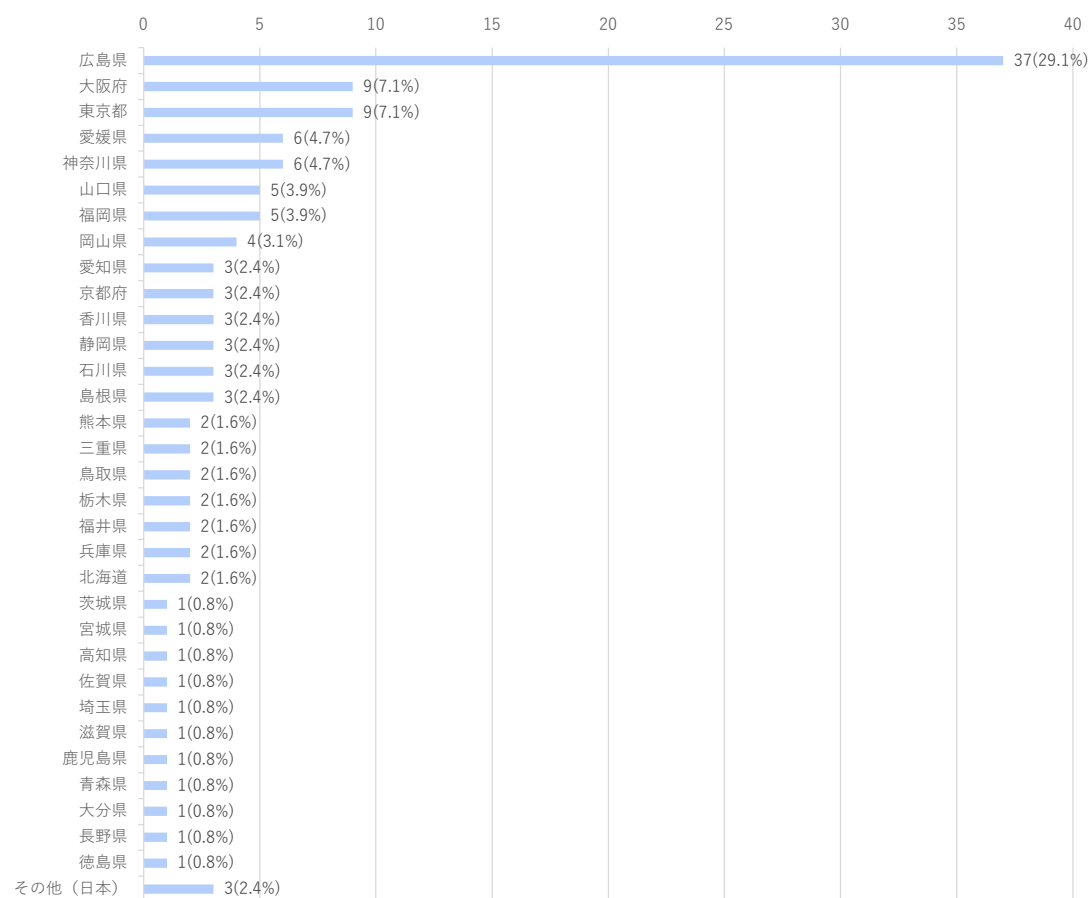


- 国公立大学（附属病院含む）
- 高等専門学校・短期大学
- 幼稚園・養護学校・小学校・中学校・高等学校
- 上記以外の教育機関（塾、予備校等）
- 公的研究機関（独立行政法人、国立・公設試験研究機関、大学共同利用機関等）
- 官公庁
- 民間企業（起業、自営業含む）
- 起業、自営業（フリーランス含む）
- 非営利団体（公益法人、NPO法人、医療法人等）
- 国際機関
- その他

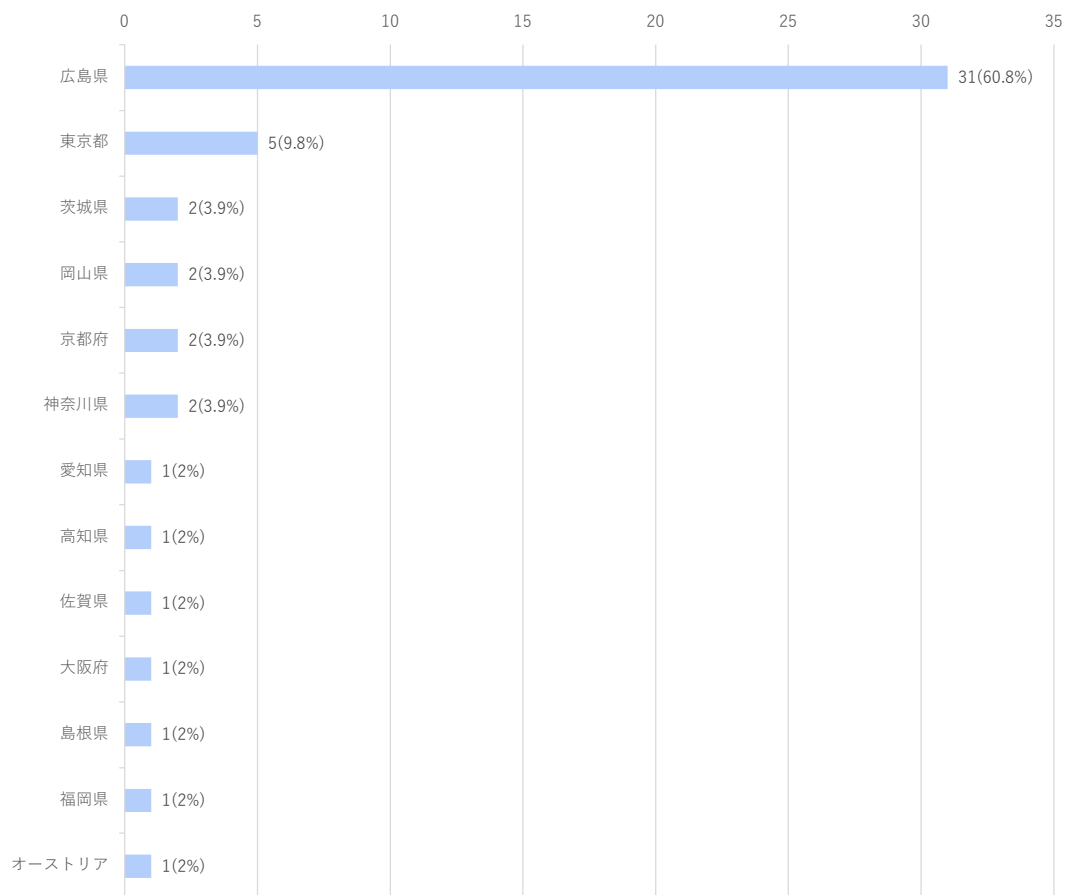
設問23 主たる勤務先の勤務地【全体】



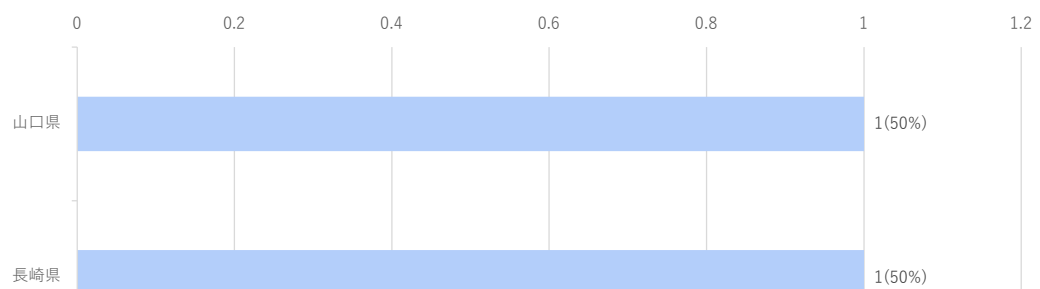
設問23 主たる勤務先の勤務地【M】

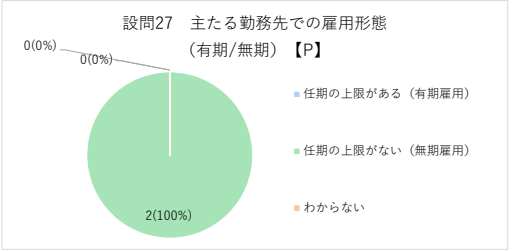
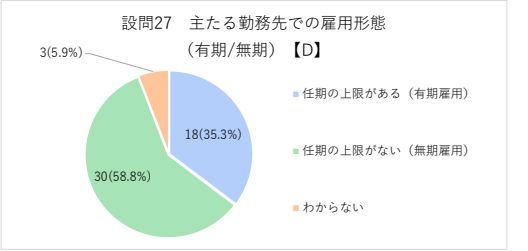
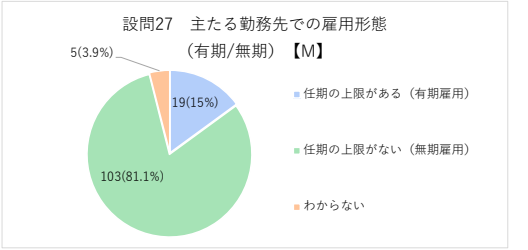
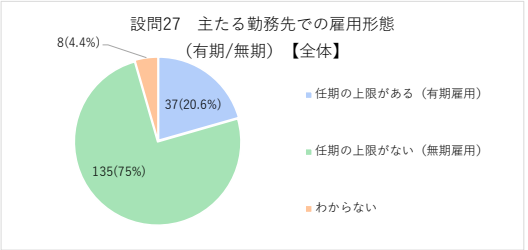
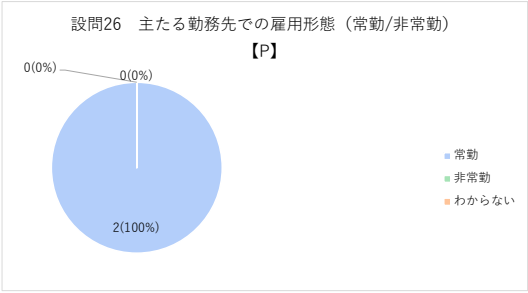
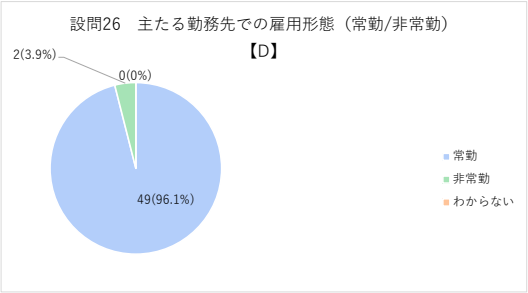
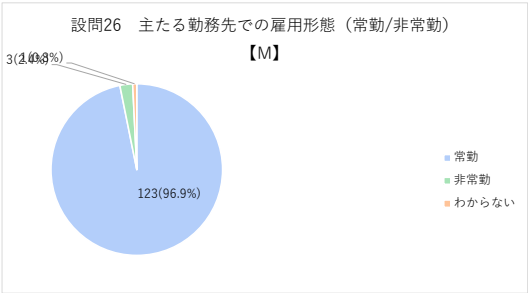
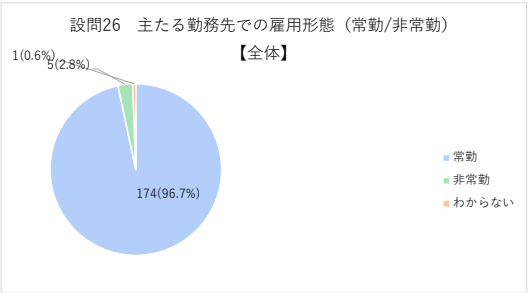


設問23 主たる勤務先の勤務地【D】

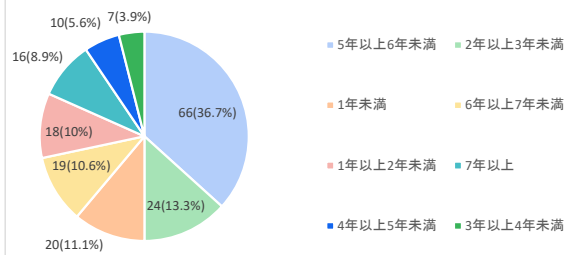


設問23 主たる勤務先の勤務地【P】

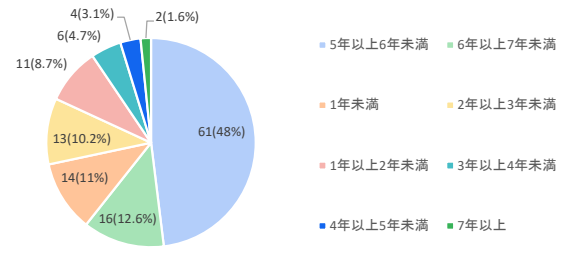




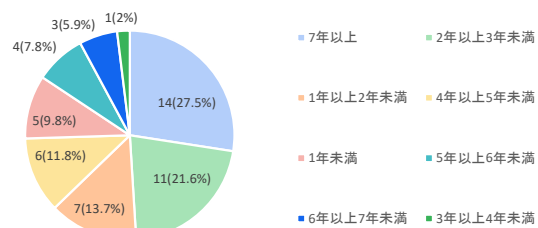
設問28 勤務先での勤務年数【全体】



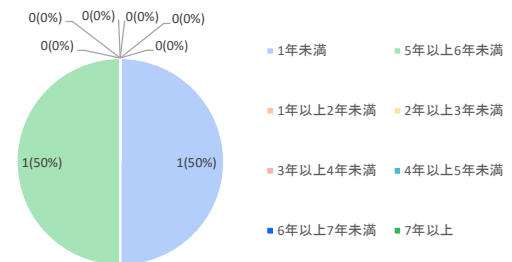
設問28 勤務先での勤務年数【M】



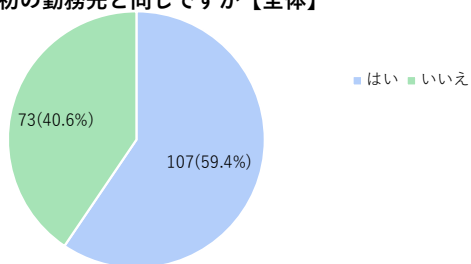
設問28 勤務先での勤務年数【D】



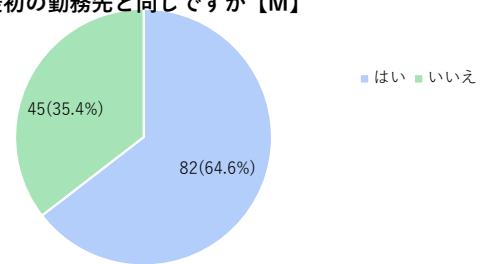
設問28 勤務先での勤務年数【P】



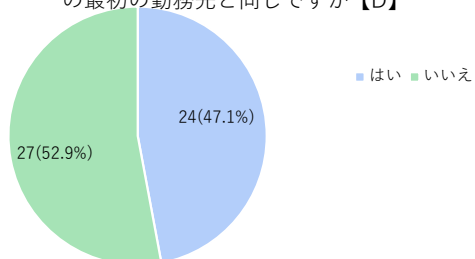
設問29 主たる勤務先は広島大学大学院修了後
の最初の勤務先と同じですか【全体】



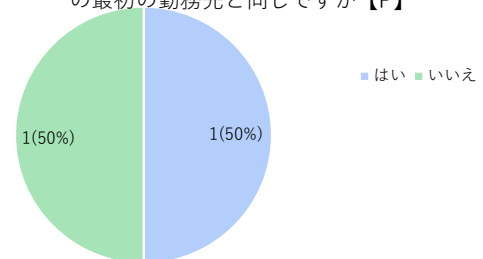
設問29 主たる勤務先は広島大学大学院修了後
の最初の勤務先と同じですか【M】



設問29 主たる勤務先は広島大学大学院修了後
の最初の勤務先と同じですか【D】

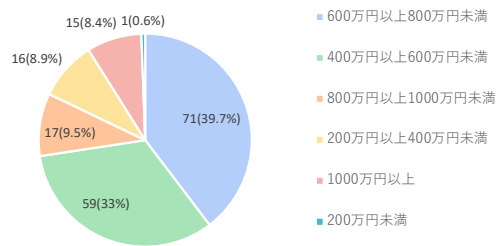


設問29 主たる勤務先は広島大学大学院修了後
の最初の勤務先と同じですか【P】



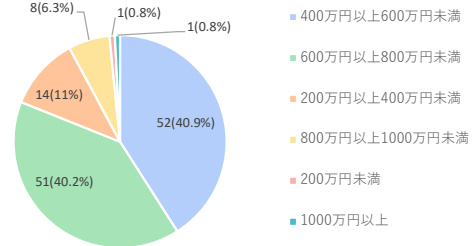
設問30 主たる勤務先でのおよその年収

【全体】



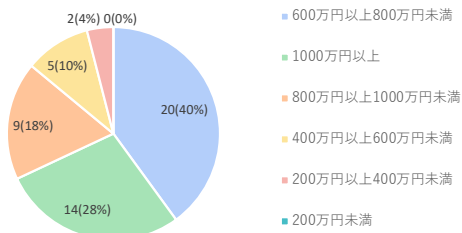
設問30 主たる勤務先でのおよその年収

【M】



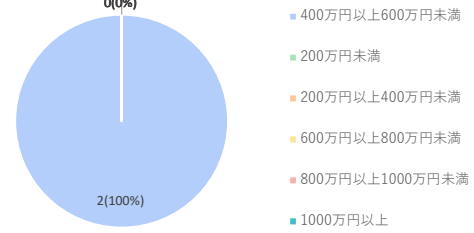
設問30 主たる勤務先でのおよその年収

【D】

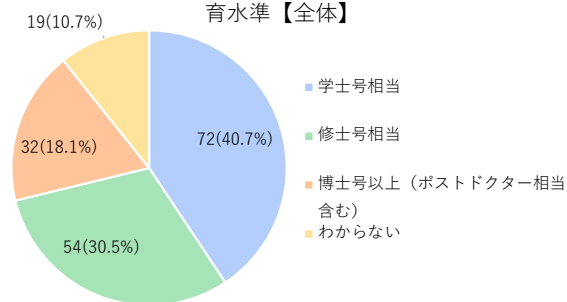


設問30 主たる勤務先でのおよその年収

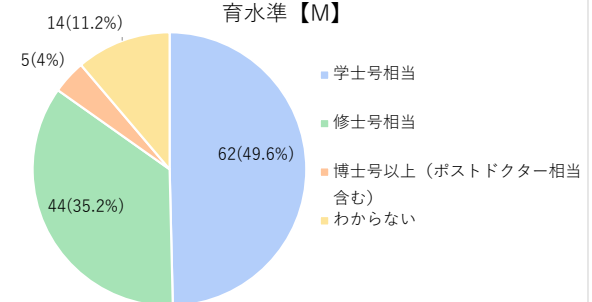
【P】



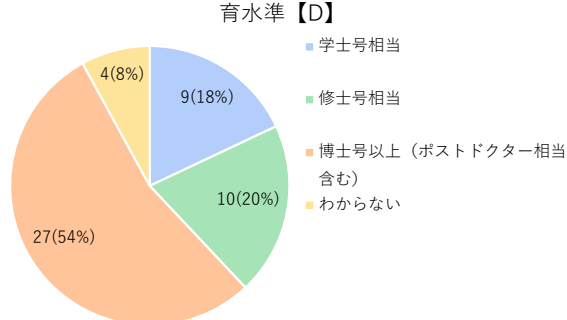
設問31 主たる勤務先において求められる教育水準 【全体】



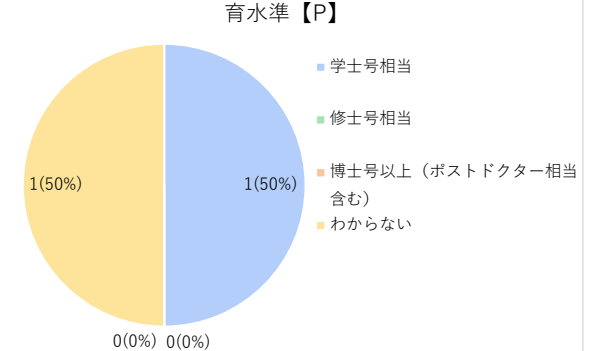
設問31 主たる勤務先において求められる教育水準 【M】



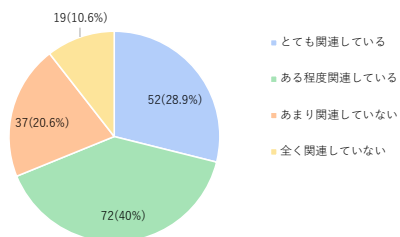
設問31 主たる勤務先において求められる教育水準 【D】



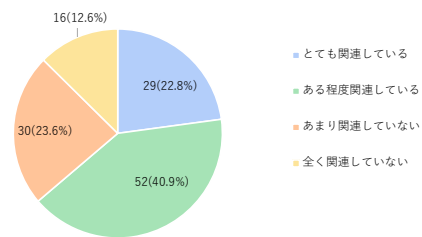
設問31 主たる勤務先において求められる教育水準 【P】



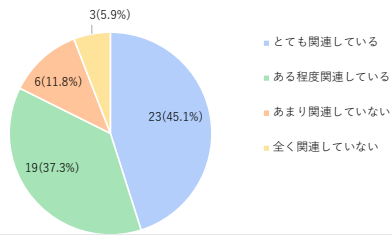
設問32 主たる勤務先での業務は大学院での研究活動と
どの程度関係性がありますか【全体】



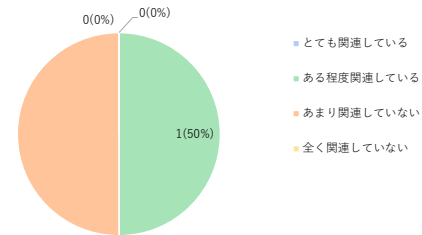
設問32 主たる勤務先での業務は大学院での研究活動と
どの程度関係性がありますか【M】



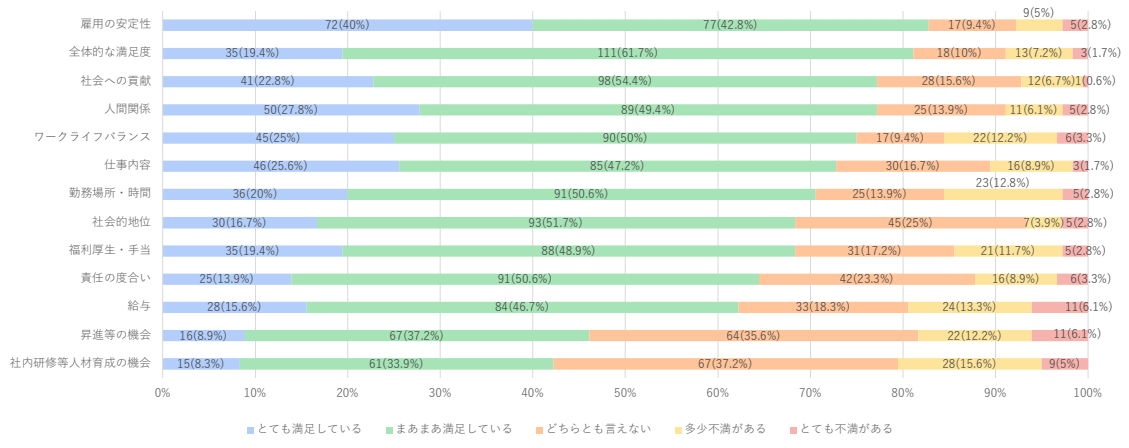
設問32 主たる勤務先での業務は大学院の研究活動と
どの程度関係性がありますか【D】



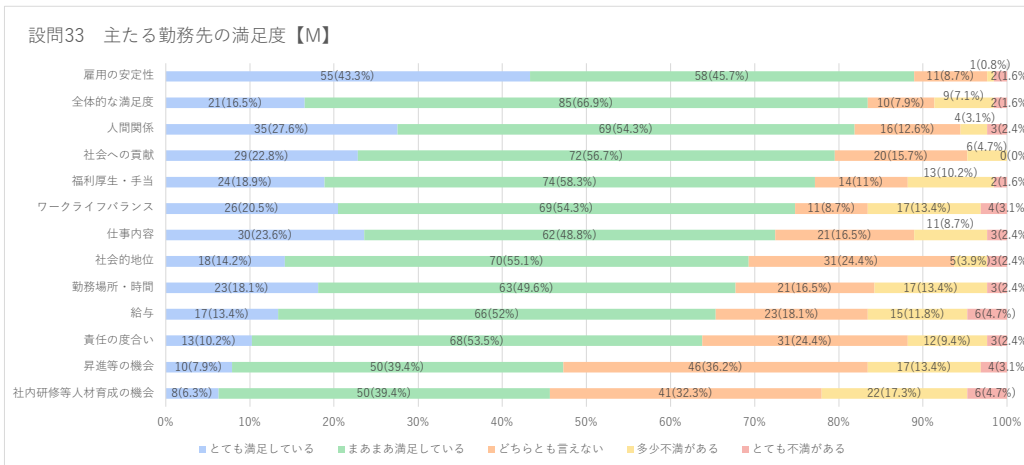
設問32 主たる勤務先での業務は大学院での研究活動と
どの程度関係性がありますか【P】



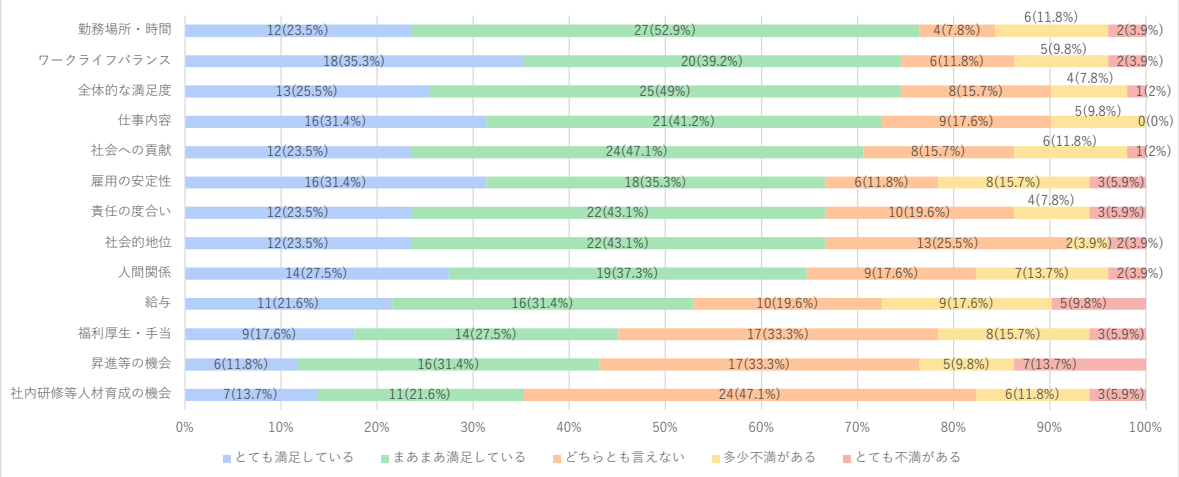
設問33 主たる勤務先の満足度【全体】



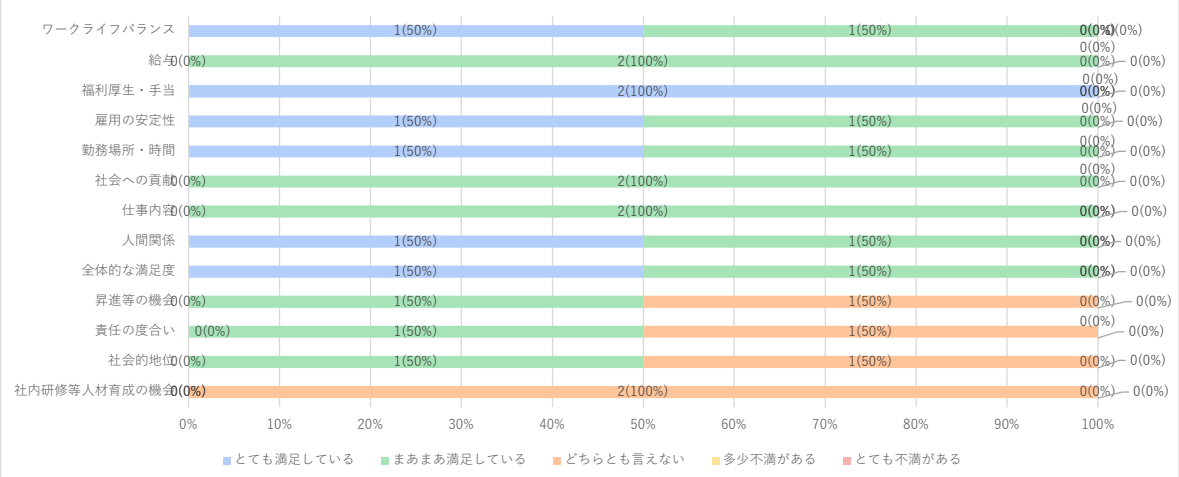
設問33 主たる勤務先の満足度【M】



設問33 主たる勤務先の満足度【D】



設問33 主たる勤務先の満足度【P】



【設問34】広島大学大学院における教育・研究、修学支援に関することについて、よかった点、気づき、その他ご意見・ご要望などございましたらお教え願います。【M】
B1で受講するパッケージ教育（テーマに沿って異なる分野の講義を選択する）が良かった。専攻の分野とは異なる知識を得られ、教養を身につけられた。また、同じテーマでも視点が異なれば研究アプローチも異なることを実感し、興味深かった。当時教わった内容のうちいくつかは今でも覚えており、知ることの楽しさを思い出させてくれる。
中国人留学生の若い皆さんと交流できたのは貴重な経験でした。
大学を取り巻く環境は厳しさを増しておりますが、理想的には、学外の物差しに縛られず研究費が配分されるべきと思います。
研究室によって得られるものが変わるが、個人の努力次第で学べることや人とのつながりが多くある
しっかり研究にコミットできたのはよかったです。
本当は博士課程後期に進みたかったですが、修士課程の時には金銭的な理由で断念したので、数年後でもどうやったら、博士課程後期に進めるのか、またある程度生活費が確保された形で研究が進められるようにサポート情報を教えてもらえると嬉しいです。
教育学の研究は現場から課題をみつけるという意識が低いため、研究と現場の距離が遠いと感じた。研究者の基礎という意味では良いが、教員として働くのであれば、大学院に進むのが必ずしも正解ではないと思った。
学費免除制度を利用させていただきとても助かりました。
研究施設がもっと充実していたらなぁと思う。
PCなども自前で準備しないといけないのはおかしい。
現場に出てすぐ活用できる知識と、年数を重ねて実感できる知識の両方を身に付けられるので、進学して良かったと改めて思うところが多くあります。現場でも重宝される知識や経験が多いので、新たな視点を現場に広められて良いと思いました。
専門的な知識を身に着けたので、仕事で役立ち、周りから感謝されることが多いのでよかった
研究資料が豊富に蓄積されていて、様々なテーマを研究できるとても恵まれた環境でした。他専攻科目をオンライン等でもっと履修しやすければよかったと感じます。
現在の業務に必要な知識や経験を厳しいながらも教え込んでいただき感謝しています
直近、Webでの採用活動が主流となっている中、OB訪問等の先輩社員と生で触れ合う機会は継続して持った方が良いと思います。
海外短期留学、海外インターンシップへの参加プログラムの提供と支援が素晴らしい制度だった
学生主体で研究に打ち込める環境や研究のための設備が十分整っていると感じた。
また、学会などに行く機会や他大学と交流する機会が多くあり、コミュニケーション能力やプレゼン能力が培われていると感じた。
留学関係のサポートが充実していたように思う。自身もSTARTプログラムに参加させていただいたが、その経験は社会人になってからも活かされていると感じる。
業務で専門的な知識が求められる際に対等な会話ができること
企業との共同研究、海外留学など挑戦できれば良かったと思う。また、学振に落ちた経緯もあり博士課程は断念した
専門的な知識を身につけるとともに、様々な異分野の人と交流をもてたことが財産になっています。
資金面のサポートがより充実すると良い。また、論文作成などのサポートがより手厚いと良い。
高いレベルの指導をしていただいたこと、ゼミ発表で経験を積ませていただいたことは今の仕事に活かされています。また、高い志を持った友人たちと過ごすことができたことは私の財産です。
インターンシップや就職活動に寛容であったこと。
入学試験で用いたTOEICの点数が就活で有効であった。
学外の研究機関との共同研究や、学内の違うラボとの協業等もあり、よい経験ができました。
現在の仕事は研究内容とは関係ないですが、研究室生活で経験した報連相をしっかりとすることやプレゼン資料を作るコツは仕事にもいかせているのではないかと思います。
指導教官や研究室には大変お世話になりました。おかげで大学院で学んだ分野で現在仕事ができています。
就職の支援があまりなかったため、就職活動に苦労した。
地理的にドメスティックな環境でひとつの事（研究）に没頭できたのは、論理性思考・粘り強さの強化に役立っていると考えています。
他教科を専門とする大学院生とともに講義を受ける機会がありました。その講義は現在はなくなったと聞いておりますが、個人的には視野が広がり、大変面白かったです。
OB・OG訪問や学校での合同説明会で様々な企業を身近に知る機会を得られたことがかなり就職活動に役に立ちました。今勤めている企業は説明会がなければ巡り会うことができませんでした。
教授やドクターの方々との協力し研究活動に携われたことが貴重な時間でした。少人数できめ細かく指導いただけたと思います。海外での研究会や国内の学会発表の経験も現在に繋がっております。
とてもいい時間を過ごせました。実際の業務に活かせるかはその人次第という感じです。
社会人になって入ったため、新たな世界を開くことができ、視野も人間関係も広がりました。学ばせていただいて感謝しています。
博士課程後期の受験で不合格だったが非常に残念でしたが、まず高い専門知識がつき、英語力がつき、何より大きな自信がつきました。その後の就労移行支援施設に在籍していた時に大活躍できました。貴学には深く感謝いたします。
・良かった点
学外での研究発表機会を支援している点
・要望
他の研究科ともっと交流できる機会（講義、セミナーなど）があると良かった
研究室で指導していただいたことが勉強になった。
現場に出た後、研究に戻るつもりでいたが、戻るバイタリティが自分にはないことに気がつきました。
大学院での時間は自分にとって宝物になるものなので、教授の皆様方、大学のサポートには感謝しております。
今後とも、学生が学問に集中できるようにしてあげていただきたいと思います。
研究の環境が整っており、指導教員も優秀な方で、学生生活に満足していました。奨学金を始めとする様々なサポートにアクセスすることが個人的に難しく感じました。
博士課程後期に向かう人への経済的支援を増やしたほうが良いと考える。
学外発表の機会が多く、資料作成や発表能力を向上させることができたことが、特に印象に残っている。
沢山の海外からの学生と触れ合えた事
英語が多少なりとも磨けた事
論理的思考とプレゼンテーション能力の筋道を学べた事
国際協力の要諦を身につける事が出来た事
教育は日本国憲法に保障された国民の権利です。国政上、最大の尊重が必要です。
現状では指導教員の指導方針で大きく変わると思います。
田舎にあるため、生活費がほかの大学に比べかからなく、親の負担が少なかったこと。

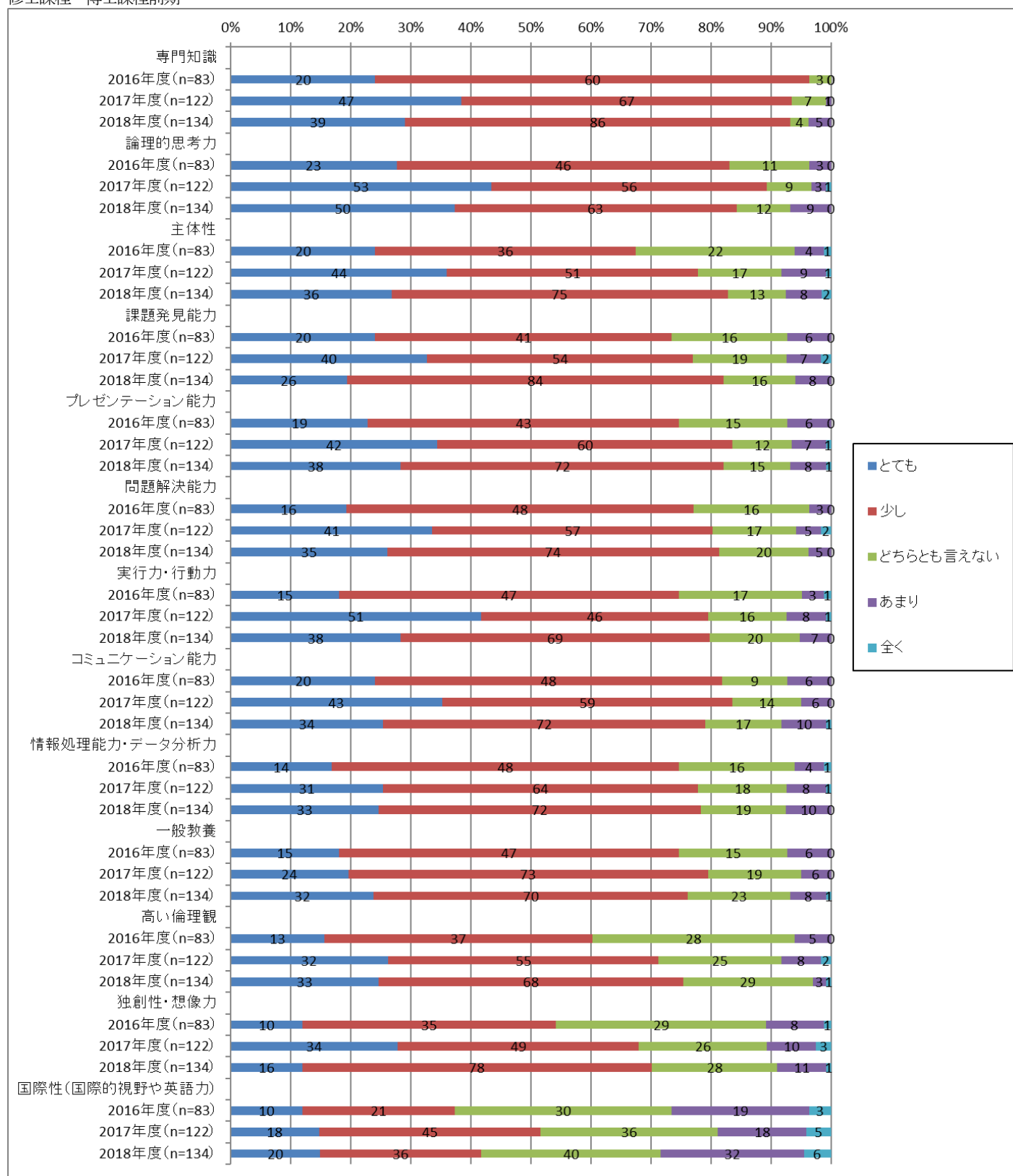
【設問34】 広島大学大学院における教育・研究、修学支援に関することについて、よかった点、気づき、その他ご意見・ご要望などございましたらお教え願います。【D】
就労しながらの在学であったため、大学院に費やす時間がほとんどなく、非常に残念でした。やり直せるものならば、仕事を辞めてやり直したいです。
自分には生かしきれなかったが、やりたい研究は基本的に何でもできる環境にあったと思う。
解剖実習を受講できたのはなかなか経験できない機会 でよかった。
指導教員の丁寧な指導により大変満足できました。現在でも共同研究者としてご指導いただいております、卒後のフォローアップも大変ありがたいと感じております。
図書館など物理的な資料へのアクセスと、教員など人材へのアクセスは、在籍中は当然役立ちましたが、一端、学外者となるとかなり制限されます。適切なコストは負担してもよいので、大学の持てる資源に、せめて卒業生などはもう少しアクセスできると、広く官学協働の基礎になると思います。図書館資料へのアクセスはすぐにでも開放頂きたいと思います。人材へのアクセスは個人的なものに限られていると思いますが、外部からの社会的な課題や問題意識及び、その解決アイデアをシステムの受け入れる窓口があってもよいのではないのでしょうか（す
研究費獲得のための書類作成能力を鍛える機会が少なかったので、そのための研究会があれば良かった
2018年度修了は2回目の博士後期課程でしたので、現職の勤務をしながら学位取得を目指しました。そのため遠隔指導というのもあり、この設問については回答することが難しいです。1回目（2011～2013年度）の博士後期課程（単位取得退学）では、教育・研究について、指導教員や専攻の先生方、ゼミの先輩方から多くのことを学びました。就学支援は日本学生支援機構にご支援いただき、助けられました。広島大学で学士～Dまで学びましたが、今その経験を活かして働けていることに幸せを感じています。指導教員はじめ、職員の皆様、環境の全てに担当教員（主査）の指導がとても良かった。非常に感謝しています。
社会人ドクターであったため、土曜日などにゼミをしていただき大変助かりました。
現役学生等の年代や所属している企業などの垣根を超えた議論ができたこと。
それにより論理的な思考が鍛えられた事。
社会人遠隔地にも対応していたのが良かった
在学途中で廃止になった, 医療費の支援には非常に感謝している.
復活を強く望む.
選択科目だったが、統計学を学べたのは大変良かった.
ライティングセンターで論文構成などご指導いただけたことがとても勉強になりました。
またスタートアップについて知る機会や若手研究者が活動やキャリア形成について情報交換があればよかったと思います。
town&gown構想も含めて、プレゼンスを高めるための取り組みを積極的にしていってほしいことに感服いたします。近年では(当時なかった)院生の研究を支援する取り組みもあり、今後もしそうした支援を継続できることを願ってます。
指導教員からの指導とリーディングプログラムでの教育や生活費の支援なしには、現在の職には就けていなかったと思います。大変感謝しております。

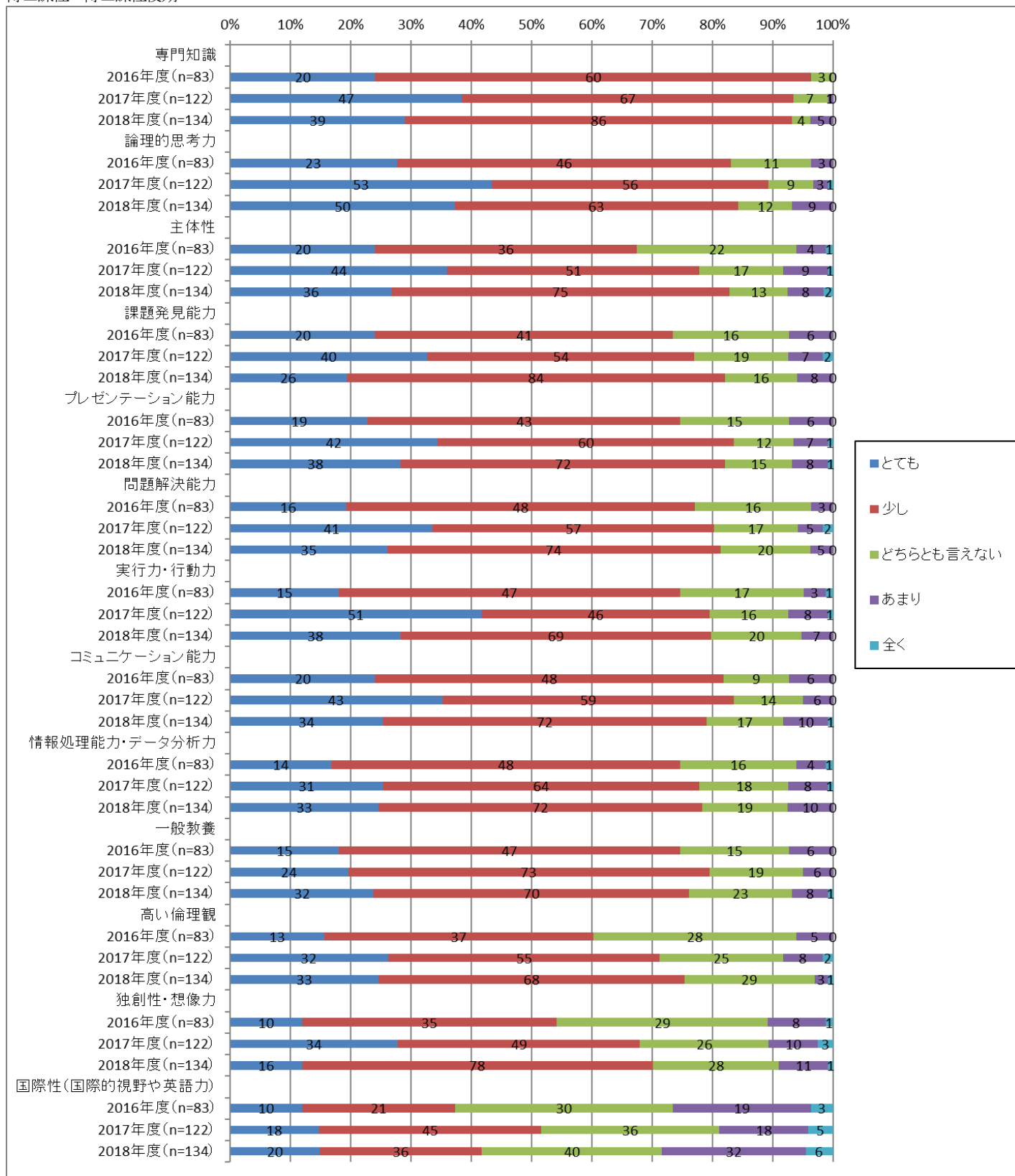
平成 28(2016)～平成 30(2018)年度大学院修了生フォローアップ調査結果（項目ごとの経年変化）

【設問 14】大学院在籍中に能力・資質をどの程度身に付けることができたか

【結果】※グラフ中の各項目の右にある n 数はアンケート回答者数を表す。

修士課程・博士課程前期





【設問 15】大学院での教育及び研究活動のうち、以下の項目は現在の業務やキャリア形成にどの程度役に立っていますか。

1. 専門分野の講義、2. 他分野または分野横断科目、3. キャリア関連科目、4. フィールドワーク、5. 共同研究（民間企業・研究機関等）、6. 学位論文作成・研究指導、7. 学術論文執筆・研究成果発表、8. 研究費等（学振・DCPD 含む）申請・獲得、9. 短期インターンシップ（1 か月未満）、10. 長期インターンシップ（1 か月以上）、11. 短期海外留学（1 か月未満）、12. 長期海外留学（1 か月以上）

【結果】※グラフ中の各項目の右にある n 数は、とても、少し、どちらとも言えない、あまり、全くの合計回答数を表す。

「該当しない」及び「無回答」は除く。

※2018 年度大学院修了生の回答のうち、「とても」または「少し」を選択した割合が多い選択項目順に並べ替え。

修士課程・博士課程前期

